

にほんごかいわ
TUFS日本語会話モジュール
がくしゅうしゃ
学習者ガイド

Learners' Guide for 'TUFS Japanese Dialogue Module'

とうきょうがいこくごだいがくだいがくいん
東 京 外 国 語 大 学 大 学 院
せいぎ げんごうんよう きばん げんごじょうほうがくきよてん
21世紀COE プログラム「言語運用を基盤とする言語情報学拠点」

監修：海野多枝
作成：菊池富美子、小早川麻衣子、鈴木綾乃、
野村愛、橋本ゆかり、松本明子、森本暁美(五十音順)

もくじ

はじめに

『TUF^{にほんご}日本語会話モジュール』について

- i 構成こうせい
- ii 登場人物とうじょうじんぶつ
- iii ユニットの流れと場面なが ばめん

まな かた
学び方のヒント

『TUF^{かく}日本語会話モジュール』各ユニットの解説かいせつ

- i 『TUF^{かく}日本語会話モジュール』各ユニットの解説かいせつの構成こうせい
 - ii 用語ようごについて
 - iii 機能・表現一覧きのう ひょうげんいちらん
-
- 1 挨拶あいさつする (Greeting someone)
 - 2 感謝かんしゃする (Thanking)
 - 3 注意ちゅういをひく (Attracting someone's attention)
 - 4 自己紹介じこしょうかいする (Introducing yourself)
 - 5 謝あやまる (Saying sorry)
 - 6 人にものをあげる (Offering something)
 - 7 さよならを言う (Saying goodbye)
 - 8 金額きんがくについてたずねる (Asking the price)
 - 9 経験けいけんについてたずねる (Asking about someone's experience(s))
 - 10 予定よていを述べる (Saying you intend to do something)
 - 11 程度ていどについてたずねる (Asking about the degree of something (price, etc.))
 - 12 時間じかんについてたずねる (Asking about time)
 - 13 数字ずうじについてたずねる (Asking about figures)
 - 14 手段しゅだんについてたずねる (Asking about the way to do something)
 - 15 能力のうりょくについてたずねる (Asking about someone's ability to do something)
 - 16 場所ばしょについてたずねる (Asking about the location of a place)
 - 17 特徴とくちょうについてたずねる (Asking about the characteristics of something)
 - 18 意見いけんを述べる (Giving your opinion)
 - 19 好きなものについて述べる (Expressing likes)
 - 20 好きな行動こうどうについて述べる (Saying what you like doing)

- 21 順序^{じゆんじょ}について述^のべる (Stating a procedure)
- 22 状^{じやうきやう}況についてたずねる (Asking how someone is)
- 23 条^{じやうけん}件をつける (Setting conditions)
- 24 比^{くら}べる (Comparing)
- 25 提^{ていあん}案する (Suggesting)
- 26 理^{りゆう}由を述^のべる (Giving reasons)
- 27 依^{いらい}頼する (Requesting)
- 28 例^{れい}をあげる (Giving examples)
- 29 妥^{だきやう}協する (Reaching a compromise)
- 30 許^{きよ}可を求^{もと}める (Asking for permission)
- 31 しなければならぬと言う (Saying someone is obliged to do something)
- 32 禁^{きん}止する (Saying someone must not do something)
- 33 指^{しじ}示する (Telling someone how to do something)
- 34 しなideくれと言う (Telling someone not to do something)
- 35 しなくてもよいと言う (Saying someone need not do something)
- 36 招^{しょうたい}待する (Inviting someone)
- 37 助^{じょげん}言する (Advising someone)
- 38 要^{ようきゆう}求する (Asking someone to do something)
- 39 希^{きぼう}望を述^のべる (Saying what you hope will happen)
- 40 人^{しょうかい}を紹介する (Introducing someone)

日本語会話モジュール 会話全文



はじめに

『TUF^{にほんご}S日本語会話モジュール 学^{がくしゅう}習^{しや}者ガイド』は、『TUF^{にほんご}S日本語会話モジュール』を使^{つか}って日本語を勉^{べんきよう}強^{おし}する人や教える人のためのガイドブックです。『TUF^{にほんご}S 日本語会話モジュール』を使^{つか}って勉^{べんきよう}強^{おし}するとき^{やく た}に役^{やく}に立^たちます。

このガイドには、『TUF^{にほんご}S 日本語会話モジュール』をよりよく理^り解^{かい}するための情^{じょう}報^{ほう}があります。また、『TUF^{にほんご}S 日本語会話モジュール』を使^{つか}って勉^{べんきよう}強^{おし}するとき^{べんきようほうほう}の勉^{べんきよう}強^{おし}方法^{ほうほう}についてのア^あド^どバ^ばイス^{いす}もあ^あり^りま^ます。

ガイドは、3つのパートからできています。

・『TUF^{にほんご}S 日本語会話モジュール』について

『TUF^{にほんご}S 日本語会話モジュール』の詳^{くわ}しい解^{かい}説^{せつ}があります。

会^{かい}話^わに登^{とう}場^{じょう}する先^{せん}生^{せい}や学^{がく}生^{せい}たちについて^{しょうかい}の紹^{しょう}介^{かい}やモジュールのス^すト^とー^{りー}の流^{なが}れがわ^わかり^かり^りま^ます。

・学^{まな}び^{かた}方^{かた}のヒ^ひント^{んと}

『TUF^{にほんご}S 日本語会話モジュール』を使^{つか}って勉^{べんきよう}強^{おし}するとき^{べんきようほうほう}の勉^{べんきよう}強^{おし}方法^{ほうほう}を紹^{しょう}介^{かい}して^{しょうかい}い^いま^ます。

また、自^じ分^{ぶん}で勉^{べんきよう}強^{おし}方法^{ほうほう}を考^{かん}え^えるヒ^ひント^{んと}もあ^あり^りま^ます。

・『TUF^{にほんご}S 日本語会話モジュール』各^{かく}ユ^いニ^{せつ}ツ^つの解^{かい}説^{せつ}

『TUF^{にほんご}S 日本語会話モジュール』のユ^いニ^{せつ}ツ^つ1～40の解^{かい}説^{せつ}があ^あり^りま^ます。

解^{じゅう}説^{ようひょうげん}は、「重^た要^{じゅう}表^{ようひょうげん}現^{げん}」「そ^{ぶん}の^{せい}他^{かつ}の重^た要^{じゅう}表^{ようひょうげん}現^{げん}」「文^{ぶん}化^かと生^{せい}活^{かつ}」の3つのパートからでき^{でき}て^てい^いま^ます。

また、各^{かく}ユ^いニ^{せつ}ツ^つでど^きの^のよ^{ひょう}う^{げん}な機^{べん}能^{きよう}・表^み現^{ひょう}が勉^{べん}強^{きよう}で^でき^きるか見^みや^{ひょう}す^{ひょう}い表^{ひょう}もあ^あり^りま^ます。

にほんごかいわ
『TUFS日本語会話モジュール』
について

構成

『TUFJS日本語会話モジュール』には、ユニットが 40 あります。各ユニットでは、「挨拶する」「感謝する」など、言葉の機能 (function) を勉強します。40 のユニットを、1 から順番に勉強してもいいですし、好きなユニットを選んで勉強してもいいです。

日本語会話モジュールには、「学習者用」と「教室用」があります。
「教室用」と「学習者用」のどちらかを選びましょう。

「学習者用」は、コンピューターが勉強の方法を教えてください。
学習モデルは 4 つあります。

「1. 聞いて話す」「2. 読んで話す」「3. 聞いて書く」「4. 読んで書く」です。
この中から、好きなものを選んで勉強します。

1. 聞く・話す	2. 話す・読む	3. 聞く・書く	4. 読む・書く
まずは聞いてみよう	まずは聞いてみよう	まずは聞いてみよう	まずは読んでみよう
内容を理解しよう	内容を確認しよう	詳しく聞いてみよう	場面を確認しよう
繰り返して 言ってみよう	繰り返して 言ってみよう	文字を見て 聞いてみよう	詳しく読んでみよう
文字を見て、 確認しよう	声に出して 読んでみよう	空欄を埋めてみよう	書き写してみよう
会話をしてみよう	自然な速さに 慣れよう	聞き取って 書き取ろう	覚えて書いてみよう

「教室用」は、自分で勉強方法を考えます。
(このガイドの「学び方のヒント」を参考にしてみましょう。)

「教室用」の特徴：

- 1) スクリプトを出したり消したりできます。
- 2) 音を繰り返して聞いたり、消したりすることができます。
- 3) スクリプトや音は、必要などころだけ、見たり聞いたりすることができます。
- 4) 場面の説明や単語リストもあります。

『TUFJS 日本語モジュール』には、会話モジュールのほかに、発音・文法・語いのモジュールがあります。

とうじょうじんぶつ
登場人物

にほんごか
日本語科



さいとうせんせい
斉藤先生

せんもん おんせいがく
専門は、音声学です。

ほさ
日本語科で補佐を
しています。



わたなべだいすけ
渡辺大輔



たむらよしこ
田村美子

しゅうしょくかつどうちゅう
就職活動中
です。田中先生の授業
を受けています。
斉藤先生のゼミです。

斉藤先生の授業
を受けていま
す。



やまにたくや
山田拓也

えいごか
英語科



たなかせんせい
田中先生

げんごがく
専門は、言語学です。



よしだまき
吉田真希

田中先生のゼミに
所属しています。
田中先生の補佐です。

就職活動中です。
斉藤先生の授業を
を受けています。



のむらこつし
野村浩二



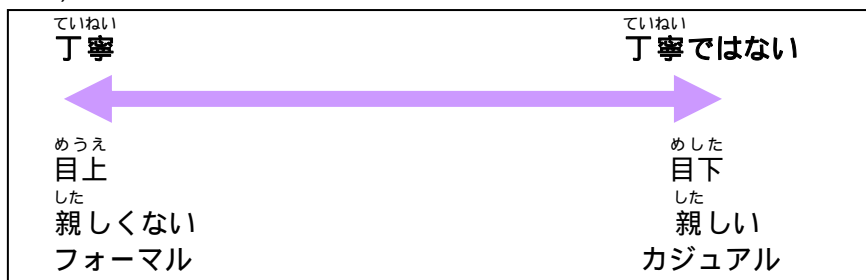
すすき
鈴木あゆみ

田中先生の授業を受
けています。

しゅうしょくかつどう しごと
就職活動...仕事をさがすこと。(Unit 4)
ほさ てつだ
補佐...先生を手伝う人。(Unit 34)

にほんご はな あいて つか ひょうげん ちが
日本語は、話す相手によって使う表現が違います。

(下の図は言葉の丁寧さと相手や立場の関係を簡単に示したものです。実際はもっと
ふくざつ
複雑です。)



かいわ べんきょう だれ だれ ばめん はな ちゅうい
会話を勉強するときは、誰と誰がどんな場面で話しているかに注意してみましょう。

テニスサークル

ダンスサークル

ユニットの流れと場面

ユニット1から順番に学習すると、日本の大学の1年間がわかります。

日本の大学は、4月から始まります。『TUFS 日本語会話モジュール』のユニット1は4月です。ユニット40は3月です。ユニット1からユニット40までの流れを見てみましょう。

4月				
1 とうこう 登校	2 じゅぎょうとうろく 授業登録	3 しょうめいしょ 証明書もらう	4 はじめのじゅぎょう 授業	5 レポートを出す
				6 わたし おみやげを渡す
11 りょこう けいかく 旅行の計画	10 なつやす よてい 夏休みの予定	9 じゅぎょう はなし 授業の話	8 ほん ちゅうもん 本を注文する	7 そつぎょうろんぶん じゅん 卒業論文の準備
12 としょかん 図書館	7月			
13 ほん か 本を借りる	14 レポートを出す	15 せんせい てつだ 先生の手伝い	16 じゅぎょうりょう はら 授業料を払う	17 じゅぎょう はなし 授業の話
				18 へんきやく レポートの返却
23 たいかい スポーツ大会	22 やす けがで休む	21 コピーをする	20 しょくよく あじ 食欲の秋	19 げいじゆつ あき 芸術の秋
24 の かい 飲み会				
25 しゅうしょくかつどう 就職活動	26 しゅうしょくかつどう 就職活動	27 すいせんしょ 推薦書	28 がくえんさい 学園祭	29 がくせいしょくどう 学生食堂
11月				30 じしょ か 辞書を借りる
35 きまつしけん 期末試験	34 さくせい ホームページ作成	33 こうない きそく 校内の規則	32 こうない きそく 校内の規則	31 シンポジウム
36 がくえんさい じゅんぴ 学園祭の準備				
37 かぜ 風邪をひく	38 しゃおんかい じゅんぴ 謝恩会の準備	39 しゅうしょく 就職	40 そつぎょうしき 卒業式	3月

まな かた
学び方のヒント

まな かた 学び方のヒント

ここでは、『TUF^スS日本語会話モジュール』を使って、日本語を勉強するためのヒントを紹^{しょう}介^{かい}します。

ヒント1 『TUF^スS日本語会話モジュール』を活用^{かつよう}しましょう！

『TUF^スS日本語会話モジュール』は「学^{がく}習^{しゅう}者^{しゃ}用^{よう}」と「教^{きょう}室^{しつ}用^{よう}」がありま^す。どちらで勉^{べん}強^{きやう}しま^すか。

(ガイドの「 『TUF^スS日本語会話モジュール』について 構^{こう}成^{せい}」を参^{さん}考^{こう}にしま^しょう。)

「学^{がく}習^{しゅう}者^{しゃ}用^{よう}」 「1.聞^きいて話^はす」「2.読^よんで話^はす」「3.聞^きいて書^かく」「4.読^よんで書^かく」の4つのコースがあります。コンピュ^{コン}ー^{ピュー}ターが学^{がく}習^{しゅう}方^{ほう}法^{ほう}を教^{おし}えてくれま^す。
勉^{べん}強^{きやう}方^{ほう}法^{ほう}につい^ては、「学^{がく}習^{しゅう}者^{しゃ}用^{よう}」ペー^りジ^{よう}の利^て用^びの手^て引^ひき『ダイアロ^{ダイ}グモ^グジュー^ル」学^{がく}習^{しゅう}モ^モデル^{デル}チュ^{チュ}ート^{ート}リアル』も読^よんでくだ^さい。

「教^{きょう}室^{しつ}用^{よう}」 教^{きょう}室^{しつ}用^{よう}の特^{とく}徴^{ちやう}を活^{かつ}用^{よう}して勉^{べん}強^{きやう}しま^しょう。

「教^{きょう}室^{しつ}用^{よう}」の特^{とく}徴^{ちやう}

- 1) スクリ^だプト^けを出^でしたり消^けしたりできま^す。
スクリ^だプト^けを消^けして、何^{なに}を言^いっているか聞^きき取^とる練^{れん}習^{しゅう}をしま^しょう。
- 2) 音^{おと}を繰^くり返^{かえ}し聞^きいたり、消^けしたりするこ^{なん}が^{かい}できま^す。
ど^どの^どよ^ように言^いっているか何^{なん}回^{かい}も聞^きいてみま^しょう。
音^{おと}を消^けして自^じ分^{ぶん}で言^いってみま^しょう。
友^{とも}達^{だち}と一^{いっ}緒^{しょ}に会^{かい}話^わの練^{れん}習^{しゅう}をしま^しょう。
- 3) スクリ^{ひつ}プト^{よう}や音^{おと}は、必^{ひつ}要^{よう}なと^とこ^ころ^ろだ^だけ、見^みたり聞^きいたりするこ^{なん}が^{かい}できま^す。
聞^きき取^とれな^ない場^ば合^{あい}、何^{なん}回^{かい}も聞^きいてみま^しょう。
- 4) 場^ば面^{めん}の説^{せつ}明^{めい}や単^{たん}語^ごリ^りス^すトもあ^ありま^す。
自^じ分^{ぶん}の単^{たん}語^ごリ^りス^すトを^{つく}作^{つく}ってみま^しょう。
語^ご彙^いモ^もジュー^るルも^{かつ}活^{かつ}用^{よう}してみま^しょう。

好^すきな方^{ほう}法^{ほう}で自^じ由^{ゆう}に勉^{べん}強^{きやう}したい人^{にん}は「教^{きょう}室^{しつ}用^{よう}」を^し使^しいま^しょう。そ^そうで^でない人^{にん}は、「学^{がく}習^{しゅう}者^{しゃ}用^{よう}」を^し使^しった^たほ^ほう^うが^がい^いい^いで^でし^しょう。

ヒント2 ^{べんきょう けいかく た} 勉強の計画を立ててみましょう！

『TUFS 日本語会話モジュール』は、いろいろな方法で ^{ほうほう べんきょう} 勉強ができます。

まず、勉強を始める前に、^{はじ まえ けいかく た} 計画を立ててみましょう。

つぎに、どのように『TUFS 日本語会話モジュール』を利用するか ^{りょう かんが} 考えてみましょう。

もし、計画がうまくいかないときは、もう一度計画を考えてみましょう。

^{もくひょう かんが} 目標を考えましょう。

「^{がくしゅうしゃよう} 学習者用」と「^{きょうしつよう} 教室用」のどちらを使いますか。 「ヒント1」を見てみましょう。

「学習者用」を使います。 **を見てみましょう。**

「教室用」を使います。 **を見てみましょう。**

ヒント：好きな方法で自由に ^{じゅう べんきょう} 勉強したい人は「教室用」を使いましょう。そうでない人は、「学習者用」を使いましょう。「ヒント1」も見てみましょう。

「学習者用」を使って、どれを勉強しますか。

「1. 聞いて話す」を勉強します。

「2. 読んで話す」を勉強します。

「3. 聞いて書く」を勉強します。

「4. 読んで書く」を勉強します。

「教室用」を使って、^{なに べんきょう} 何を勉強しますか。例えば、^{たと つぎ} 次のことが勉強できます。

^{かいわ} 会話の勉強をします。 **モデルコース「目標A」を見てみましょう。**

^{し ぜん はつおん} 自然な発音やイントネーションを勉強します。 **モデルコース「目標B」を見てみましょう。**

^{だいがく にほん ぶんか せいかつ} 日本の大学や日本の文化、生活について勉強します。 **モデルコース「目標C」を見てみましょう。**

ヒント：他にもいろいろな使い方ができます。例えば、先生に対する話し方を勉強する、^{せんぱい} 先輩と
^{こうはい} 後輩の話し方を勉強する、^{じゅぎょう} 授業についての ^{ひょうげん} 表現を勉強する、などがあります。あなたの
目標を考えましょう。

^{けいかく た} 計画を立てましょう。

次に、勉強の計画を立てましょう。

どのくらい勉強しますか。

1 日 1 ユニット勉強します。

^{しゅうかん} 1 週間にユニットを 1 つ勉強します。

1 日に 30 分勉強します。

ヒント：あまり無理をしないで、長く続けることが大切です。一日 1 ユニットなど、小さい目標を考えましょう。

どの順番で勉強しますか。

ユニット 1 から勉強します。

ひつよう きのう

必要な機能から勉強します。

きょうみ

興味のあるトピックから勉強します。

ヒント：ユニット 1 から順番に勉強しなくてもいいです。どこからでも勉強を始めることができます。どこから始めるか分からない人は、ユニット 1 から順番に勉強しましょう。

どのユニットを勉強しますか。

40 ユニットの全部を勉強します。

きょうみ

興味のあるユニットだけ勉強します。

興味のあるユニットは _____

ヒント：全部勉強したほうがいいですが、興味のあるユニットだけを勉強してもいいです。他の教科書で勉強したことを復習するのも使えます。

だれと勉強しますか。

ひとり

一人で勉強します。

ともだち

友達と勉強します。

かぞく

家族と勉強します。

にほんじん

日本人の友達と勉強します。

ヒント：友達や家族といっしょに勉強したほうが楽しく勉強できます。日本人の友達と勉強すれば、分からないことを教えてもらうことができます。

どこで勉強しますか。

がっこう

学校で勉強します。

じぶんへや

自分の部屋で勉強します。

ヒント：いつも同じ場所で勉強したほうがいいです。勉強する場所と時間を決めましょう。

なに

何を使いますか。

『日本語会話モジュール』だけを使います。

『日本語会話モジュール』と、『日本語会話モジュール』のプリントアウトを使います。
辞書じしょも使います。
ほかほか 辞書きょうかしよも使います。
他の教科書も使います。

ヒント：『日本語会話モジュール』だけでも勉強できますが、辞書や他の教科書なども使ってみましょう。また、他のモジュールも使いましょう。

ヒント3 工夫くふうをして、もっと楽しく、効果的に勉強べんきょうしましょう！

- ・『TUFUS 日本語モジュール』の他のモジュールも活用かつようしてみましょう。

『発音モジュール』
はつおん

日本語の発音はつおんやイントネーションを勉強できます。
練習問題れんしゅうもんだいもたくさんあります。発音やアクセントが分からないときに使いましょう。
つか

『語彙モジュール』
こい

言葉がカテゴリー別べつに分類ぶんるいされています。例文れいぶんがあります。
かな・カタカナの書き方かも勉強できます。

『文法モジュール』
ぶんぽう

文法の解説かいせつや例文があります。文法について勉強したいときに使いましょう。

『IPA モジュール』

発音についてくわしく知りたいときは、活用してみましょう。

- ・友達ともだちやチューターと一緒に会話の練習れんしゅうしてみましょう。

- ・パソコンの画面がめんを見るのが好きではない人は、ガイドやスクリプトをプリントアウトして勉強してみましょう。

- ・『TUFUS 日本語会話モジュール』では、スキットの中に繰り返し同じ表現ひょうげんや文型ぶんけいがでできます。

いろいろな場面ばめんでの表現や文型の使い方を勉強してみましょう。

- ・『TUFUS 日本語会話モジュール』を使っている友達ともだちや先生せんせいに勉強方法べんきょうほうほうを聞いてみましょう。

すぐに上手じょうずにならないかもしれませんが、でも、あきらめないで勉強をつづけましょう！

ここでは、『TUFS 日本語会話モジュール』とこのガイドを使^{つか}ったモデルコースを紹^{しょう}介^{かい}します。

もくひょう かいわ つか ひょうげん べんきょう
目標A 会話で使う表現を勉強する

1) このガイドの「重^{じゅう}要^{よう}表^{ひょう}現^{げん}」を読^よんで、意^い味^みと使^{つか}い方^{かた}を勉^{べん}強^{きょう}しましょう。

2) 「重^{じゅう}要^{よう}表^{ひょう}現^{げん}」に注^{ちゅう}意^いして、スキット全^{ぜん}体^{たい}を聞^ききましょう。

重^{つか}要^{かく}表^{にん}現^{にん}をどのよう^{よう}に使^{つか}っているかを確認^{かくにん}しましょう。

Ex.) どん^ばな場^{めん}面^{めん}です^でか。



Ex.) だれ^はがだれ^なに話^{はな}していま^{いま}すか。

Ex.) どん^{しつ}な質^{もん}問^{もん}をしていま^{いま}すか。



3) 重^{じゅう}要^{よう}表^{ひょう}現^{げん}だ^だけ^けを繰^くり返^{かえ}して聞^きいてみま^{みま}しょう。一^{いっ}緒^{しょ}に言^いってみま^{みま}しょう。

ア^あクセ^くント^{んと}やイ^いン^んト^{んと}ネ^ねー^ーシ^しョ^ょン^んに注^{ちゅう}意^いしま^ましょう！

4) スキット全^{ぜん}体^{たい}を聞^きいて、重^{じゅう}要^{よう}表^{ひょう}現^{げん}を練^{れん}習^{しゅう}しま^ましょう。

も^もっ^っと勉^{べん}強^{きょう}した^{した}い^いひ^ひとは、^た「^{じゅう}そ^{じゅう}の^の他^たの^の重^{じゅう}要^{よう}表^{ひょう}現^{げん}」も同^{おな}じ^じよう^{よう}に勉^{べん}強^{きょう}しま^ましょう！

もくひょう し ぜん はな かた べんきょう
目標B 自然な話し方を勉強する

1) スキット全体を聞いて、場面を理解しましょう。

スキットを聞いて、どうでしたか。

わからない言葉があります。

なに はな
何を話しているかわかりませんでした。

そのユニットのガイドを読み
ましょう。

スクリプト操作ボタンの「日本語」
を押して、文字を出しましょう。

わからない言葉があります。

2) 一文ずつ聞いて、一緒に言ってみましょう。

(聞いてもわからない人は、スクリプトを読みながら言ってみましょう。)

➤ これはナチュラルスピードの日本語です。

アクセントやイントネーションに注意して、何回も練習してみましょう。

3) スキットの中の1人の声を消して自分で言いましょう。

例: [ユニット1] 山田君になって、斉藤先生と話してみましょう。



4) しぐさや視線など、ノンバーバルコミュニケーション(non-verbal communication)に
注意して真似しましょう。

例: [ユニット40] おじぎをしてみましょう。



もくひょう にほん だいがく せいかつ し
目標C 日本の大学や生活について知る

ショートコース1

このガイドの「文化と生活」を読みましょう。

ショートコース2

「ユニットの流れと場面」を見て、日本の大学の一年について調べましょう。

必要な場面の「文化と生活」を読みましょう。

もっとくわしく知りたい人は・・・

スキットを見ましょう。

インターネットでもっと詳
しい情報を集めましょう。

興味のあるトピックについて周り
の日本人と話してみましょう。

にほんごかいわ
『TUFS日本語会話モジュール』
かく かいせつ
各ユニットの解説

TUFS日本語会話モジュール』各ユニットの解説の構成

ここでは、『TUFS 日本語会話モジュール』各ユニットの解説について説明をします。

「各ユニットの解説」では、『TUFS 日本語会話モジュール』の会話の内容について解説しています。
特に会話の中でてくる重要な表現や会話に関連した文化と生活について取り上げています。

重要表現 … ユニットの会話の中で一番重要な表現、文型です。

例：ユニット9 小林先生の授業を取ったことがありますか。

その他の重要表現 … 日常のいろいろな場面で使われる表現です。

覚えると実際の会話ですぐに使えて便利です。

例：ユニット9 大丈夫。

文化と生活 … そのユニットの会話に関係がある日本の文化や生活について紹介します。

例：ユニット2 印鑑

まな かた さんこう
学び方のヒントも参考にしてみましょう。

ようご 用語について

「各ユニット解説」では、日本語の文型を説明するために次のような用語を使っています。

N...名詞、V...動詞、A...い形容詞、NA...な形容詞

動詞...グループ1（飲む・走る等）
グループ2（見る・食べる等）
グループ3（する・来る）

いく	行き	行って	行った	行かない	行けば	行ける	行こう
じしょけい 辞書形	マス形	テ形	タ形	ナイ形	バ形	かのうけい 可能形	いしけい 意思形

ぶんぼう さんこう
「文法モジュール」も参考にしてみましょう。

きのう ひょうげんいちらん
機能・表現一覧

このガイドで取り上げる「重要表現」・「その他の重要表現」・「文化と生活」を表にしました。

	きのう 機能	じょうきよう 状 況	じゅうようひょうげん 重 要 表 現	そのた じゅうようひょうげん 重 要 表 現	ぶんか せいかつ 文化と生活
1	あいさつ 挨拶する	あさ がくせい せんせい 朝、学生と先生が あいさつ 挨拶する。	おはようございます。	さき しつれい お先に失礼しま す。	ひと よ かた 人の呼び方： せんせい くん 先生、～君
2	かんしゃ 感謝する	がくせい せんせい れい 学生が先生にお礼を 言う。	ありがとうございます。 ありがとうございました。	いえいえ。 わかりました。	いんかん 印鑑
3	ちゅうい 注意をひく	がくせい か しょくいん よ 学生課で 職 員を呼ぶ。	あのう、すみません。	わかりました。 ねが お願いします。	ざいがくしょうめいしょ 在学証 明 書
4	じこしょうかい 自己紹介する	あ ひと はじめて会った人に じこしょうかい 自己紹介する。	はじめまして。 田村と申します。 ねが よろしくをお願いします。	がんばってください。 さい。	そつろん ゼミ・卒 論 しゅうしょくかつどう 就 職 活 動
5	あやま 謝 る	がくせい せんせい 学生が先生に、レポート ていしゅつ おく の提出が遅れたので謝 る。	おく 遅れてすみません。	しつれい 失礼します。 どうぞ。 そうですか。	
6	人にものを あげる	がくせい せんせい 学生が先生に みやげ わた お土産を渡す。	つまらないんですけど、どうぞ。	えんりょ じゃあ、遠慮な く いただきます。	かるいざわ 軽井沢 みやげ お土産
7	さよならを言う	かえ みち がくせい せんせい 帰り道、学生が先生に あいさつする。	では、失礼します。 さようなら。	こんばんは。 えらいですね。	
8	きんがく 金額について たずねる	がくせい せいきよう 学生が生 協で、 ほん ねだん 本の値段をきく。	いくらでしょうか。	いらっしゃいま せ。	せいきよう 生 協 ぜいこ 税込み
9	けいけん 経験について たずねる	こうはい せんぱい 後輩が先輩に、 じゅぎょう 授業の経験を聞く。	こばやしせんせい じゅぎょう と 小林先生の授 業を取ったことがあ りますか。	だいじょうぶ 大丈夫。	ひと よ かた せんぱい 人の呼び方：先 輩 じゅぎょうとうろく 授 業 登 録
10	よてい の 予定を述べる	こうはい せんぱい なつやす 後輩と先輩が夏休み よてい はな の予定を話す。	ともだち りょうこう おも 友達とヨーロッパを旅行しようと思 っています。		なつやす 夏休み バイト
11	ていど 程度について たずねる	りょうこう ひよう 旅行の費用について聞く。	かね お 金 はどのくらいかかりましたか。	そういえば、...	ひと よ かた せんぱい 人の呼び方：先 輩
12	じかん 時間について たずねる	がくせい としょかん 学生が図書館で かいかんじかんぶん き 開館時間を聞く。	なんじ ひら 何時から開いていますか。 じしゅうしつ なんじ つか 自 習 室は何時まで使えますか。	すみません。	じしゅうしつ 自 習 室
13	すうじ 数字について たずねる	がくせい だいがく としょかん 学生が大学の図書館で しつもん 質問する。	ほん いちど なんさつ か 本は一度に何冊まで借りられますか。 か どれくらい借りられますか。	ちょっと	
14	しゅだん 手段について たずねる	がくせい せんせい 学生が先生にレポート ていしゅつほうほう き の提出方法を聞く。	きまつ 期末レポートはメールでお送りしても いいですか。	やっぱり	
15	のうりよく 能力について たずねる	せんせい がくせい ようじ 先生が学生に用事を たの 頼む。	えいご はな 英語は話せますか。 くるま うんてん 車 が運転できます。	だいじょうぶ 大丈夫	がくぶ 学部 にほん くにこう 日本の空 港 くるま うんてん 車 の運 転

	機能	状 況	重 要 表 現	その他の 重要表現	文化と生活
16	ばしょ 場所について たずねる	がくせい かいいいか ばしょ 学生が会計課の場所を き 聞く。	かいいいか 会計課はどこでしょうか。 かい い 3 階へはどう行けばいいですか。	ねが お願いします。	じゅぎょうりょう 授 業 料
17	とくちょう 特 徴について たずねる	こうはい せんばい だいがく 後輩が先輩に大学の じゅぎょう き 授 業 について聞く。	おざわせんせい こくさいほう 小沢先生の「国際法」はどうですか。	せいせき から 成績が辛い	
18	いけん の 意見を述べる	せんせい がくせい 先生が学生のレポート についてアドバイスをす る。	なかなかよく書けていると思いました。 すこ じぶん いけん か ほう もう少し自分の意見を書いた方がいいと おも 思います。	そうですね。	
19	す 好きなものの について述べる	す えいが 好きな映画について はな 話す。	あか 「赤ひげ」とか「夢」が大好きです。	へえ。	くろさわあきら 黒澤 明
20	す 好きな行動に について述べる	す 好きなことについて はな 話す。	た す ええ、食べるのが好きなので。	かたづ どうも片付ける にがて のが苦手なので	がくしよく 学 食 グルメ
21	じゅんじょ 順 序について の 述べる	しよくいん がくせい 職 員 が学生にコピー き つか かた せつめい 機の 使い 方 を説明す る。	まず、このボタンを押してください。 つぎ ばいりつ えら 次に、倍率を選んで。 さいご 最後にこのボタンで用紙を選んで、 スタートボタンを押します。	すみません、 かくだい 拡大コピーをし たいのですが。 ところで、コピー カードは持っ ていますか。	コピー
22	じょうきょう 状 況 につい てたずねる	さいきん せんばい がっこう こ 最近、先輩が学校に来 こうはい しんばい ないので、後輩が心配 でんわ して電話をかける。	さいきん がっこう あ 最近、学校でお会いしませんが、 どうかしましたか。 ろんぶん 論文のほうはどうですか。	もしもし。 だいじ どうかお大事に。	
23	じょうけん 条 件 をつける	あした てんき よてい 明日の天気と予定につい せんばい こうはい はな て、先輩と後輩が話 す。	あめ ふ たいかい ちゅうし もし雨が降ったら大会は中止ですか。 こさめていど ちゅうし 小雨程度なら、中止にはならないと おも 思います。 おおあめ ばあい じゅぎょう 大雨の場合は、授 業 がありますか。	なるほど。	
24	くら 比べる	こうはい せんばい の かい 後輩と先輩が、飲み会 ばしょ の場所はどこがいいか はなし あう 話し合う。	きちじょうじ しんじゅく やす みせ 吉祥寺より新 宿 のほうが安い店が おお 多いです。 しんじゅく きちじょうじ いけぶくろ なか 新 宿 と吉祥寺と、池 袋 の中で、ど いちはん こが一番いいでしょうか。 しんじゅく きちじょうじ 新 宿 と吉祥寺と、どちらがいいでしょ うか。		の かい 飲み会 しんじゅく きちじょうじ 新 宿 ・吉祥寺 いけぶくろ ・池 袋
25	ていあん 提 案 する	きょうし がくせい そつぎょうご 教師が学生に卒業後 しんろ しょうかい の進路を紹介する。	がいこく おし 外国で教えるというのはどうですか。		しゅうしよくかつどう 就 職 活 動
26	りゆう の 理由を述べる	がくせい きょうし じゅぎょう 学生が教師に授 業 の けっせき りゆう せつめい 欠席の理由を説明す る。	じゅうしよく さいしゅうめんせつ じつは、就 職 の最 終 面接がある んです。 かいしゃ とお む り おも 会社 が遠くにあるので、無理だと思 います。		しゅうしよくかつどう 就 職 活 動
27	いらい 依頼する	がくせい きょうし 学生が教師に すいせんじょう か 推 薦 状 を書いてほし たの いと頼む。	せんせい すいせんしょ か 先生に推 薦 書を書いていただきたい のですが、よろしいでしょうか。 らいしゅう きんようび ねが 来 週 の金曜日までにお願 いできません でしょうか。	いそが お 忙 しいところ もう わけ を申し訳ありま せん。	

	きのう 機能	じょうきょう 状 況	じゅうようひょうげん 重 要 表 現	その他の じゅうようひょうげん 重 要 表 現	ぶんか せいかつ 文化と生活
28	れい 例をあげる	がっこうがい ひと がくせい 学校外の人が学生に、 がくえんさい なに 学園祭には何があるの きを かを聞く。	くに おんがく えんそう いろいろな国の音楽を演奏したり、お しばい りょうりてん だ 芝居やダンスをやったり、料理店を出 したりします。 かんこく くに タイや韓国やイタリアやいろいろな国 の食べ物があります。		だいがくぎょうじ がくえん 大学行事：学園 さい 祭
29	だきょう 妥協する	しょくどう ちゅうもん 食堂で注文したも のがなかったので、他の ほかに ものを注文する。	きつねうどんがいいです。	てん 天ぷらうどん、お ねが 願います。	てん 天ぷらうどん・ たぬきうどん・ きつねうどん
30	きょか もと 許可を求める	こうはい せんぱい でんしじしょ 後輩が先輩に電子辞書 か を貸してほしいと頼む。	つぎ こうどく じゅぎょう か 次の購読の授業でお借りしてもい いですか。 かえ ひるやす 返すのは、お昼休みでもいいですか。 げんめ えいさく か 4限目の英作でもお借りしたいんですが。		
31	しなればなら い ないと言う	がくせい 学生が、シンポジウムへ しゅっせき ぎむ の出席が義務かどうか きょうし たず 教師に尋ねる。	そのシンポジウムは必ず出なければ なりませんか。 らいしゅうちゅう ていしゅつ レポートは来週中に提出しなけ ればなりませんか。	ねが よろしく願 います。	
32	きんし 禁止する	す かた まちが ごみの捨て方を間違え がくせい だいがくしよくいん た学生を大学職員が ちゅうい 注意する。	あきかん す そこに空き缶を捨ててはいけませんよ。	ちょっと もう わけ 申し訳ありませ ん。	す かた ごみの捨て方
33	し じ 指示する	だいがくしよくいん がくせい 大学職員が学生に ただ じてんしゃお ば 正しい自転車置き場を し じ 指示する。	と そこに止めてください	わかりました。 ちょっと すみません。	
34	しないでくれと いう	がくせい きょうし たい 学生が、教師に対し、 かおじゃしん ホームページに顔写真 の を載せることを断る。	かおじゃしん の 顔写真はちょっと載せないでいただけ ないでしょうか。	ねが ちょっとお願い があるんですけ ど...。 すみませんが わかりました	ほ さ 補佐 ゼミ
35	しなくてもよい い と言う	せんぱい こうはい クラブの先輩が後輩に やす きょか あた 休みの許可を与える。	で 出なくてもいいですよ。	がんばってね。	しけん 試験
36	しょうたい 招待する	せんぱい こうえん 先輩をサークルの講演 しょうたい に招待する。	せんぱい み よかったら先輩もぜひ見に行っちゃ いませんか。	わかった (わかりました)	ひと よ かた せんぱい 人の呼び方：先輩 だいがくぎょうじ がくえんさい 大学行事：学園祭
37	じょげん 助言する	こうはい せんぱい たいちよう 後輩が、先輩の体調 きづか じょげん を気遣い、助言する。	はや びょういん い 早く病院へ行ったほうがいいですよ。 むり ぜったい 無理は絶対しないほうがいいです。		がつしゅく そつろん 合宿卒論 ひと よ かた せんぱい 人の呼び方：先輩
38	ようきゅう 要求する	でんわ ホテルに電話をし、パン おく フレットを送ってくれ い るように言う。	おく ホテルのパンフレットを送ってほしい んですが。	ねが 願います。 もしもし。	しゃおんかい 謝 恩 会
39	きぼう の 希望を述べる	せんぱい こうはい しょうらい 先輩に後輩が将来の きぼう の 希望について述べる。	かいがい はたら おも 海外で働きたいと思っているん です。	へえ。 ま お待たせ。	しゅうしょくかつどう 就職活動 ひと よ かた せんぱい 人の呼び方：先輩
40	ひと しょうかい 人を紹介する	そつぎょうしき あと せ わ 卒業式の後、お世話に せんせい ははおや なった先生に母親を しょうかい 紹介する。	せんせい わたし はは 先生、こちらが私の母です。	おめでとうございます。 たいへん せ わ 大変お世話にな りました。	そつぎょうしき 卒業式 しゃかいじん 社会人

ユニット 1 あいさつ 挨拶する (Greeting someone)

じゅうようひょうげん 重要表現

おはようございます。

朝のあいさつのことばです。「おはようございます」は「おはよう」よりもていねいな言い方です。
スキットでは、やまだくん山田君は先生に「おはようございます」、先生は山田君に「おはよう」と言っています。
ひるま昼間のあいさつは「こんにちは」、夜のあいさつは「こんばんは」です。「こんにちは」「こんばんは」
かぞくは、した家族やともだち親しい友達にはあまり言いません。

た その他の重要表現

さき お先に失礼します。

わか 別れのあいさつの言葉です。
いっしょ 一緒にいる目上の人より、自分が先にその場をはなれるとき、言います。 ユニット 7

ぶんか せいかつ 文化と生活

よ かた せんせい
人の呼び方：先生

「先生」という言葉は、呼びかけるときにも使います。

「先生」の前に名前を付けます。

例 1) 田中：さいとう 斉藤先生、おはようございます。

「先生」の前に名前を付けなくて、それだけで呼びかけることもできます。

例 2) 鈴木：先生、おはようございます。

くん
人の呼び方：～君

同じレベルか目下の、だんせい 男性の名前に付けます。目上の人には使えません。 目上、目下

例 1) 斉藤先生：田中君、おはようございます。

例 2) 鈴木：田中君、おはよう。

ユニット2 ^{かんしゃ} 感謝する (Thanking)

^{じゅうようひょうげん} 重要表現

ありがとうございます。 / ありがとうございました。

^{れい い ひょうげん}
お礼を言うときの表現です。

例1) [本を借りる]

^{わたなべせんばいほんすすきよ}
渡辺先輩：この本おもしろかったよ。鈴木さんも読む？

鈴木：ありがとうございます。

[本を返す]

鈴木：この本、ありがとうございました。

- ・ありがとうございます：ていねいです。目上の人に使います。
- ・ありがとう：友達、家族など、親しい人に使います。

例2) 鈴木さん、手伝ってくれてありがとう。

^た その他の重要表現

いえいえ。

「ありがとうございます」の返事として使うことばです。ただ、「いえ。」のほうがていねいです。目上の人には「いえ」を使ったほうがいいでしょう。

例) 斉藤先生：山田君、この間 ^{あいだ てつだ} は手伝ってくれてありがとう。

山田：いえ。

わかりました。

なにかを頼まれて、それを了解したときに使います。

例) 田中先生：鈴木さん、このプリントをコピーしてください。

鈴木：はい、わかりました。

^{ぶんか せいかつ} 文化と生活

^{いんかん} 印鑑

サインの代わりに使います。学校に書類を出すとき

きや履歴書を書くとき、家に郵便物が届いたとき、銀行の口座を開く

ときなどに使います。文房具屋で売っていて、簡単に買うことができます。「ハンコ」ということもあります。



ユニット 3 ちゅうい 注意をひく

(Attracting someone's attention)

じゅうようひょうげん 重要表現

あのう、すみません。

ちゅうい 注意をひくときの表現です。目上の人や知らない人に話しかけるときの、使います。

例1) れい 野村：あのう、のむら 齊藤先生。さいとうせんせい すみません、この本をお借りしてもよろしいでしょうか。
はな 齊藤先生：はい、どうぞ。

例2) [レストランで]

きやく 客：あのう、すみません。お水をください。

てんいん 店員：はい、少々お待ちください。

た その他の重要表現

わかりました。 ユニット 2

おねがいします。 ユニット 16

ぶんか せいかつ 文化と生活 ざいがくしょうめいしょ 在学証明書

しょうめい その大学にいることを証明するものです。しょうがくきん しんせい 奨学金を申請するときなどに使います。

ユニット 4 ^{じ こ しょうかい} 自己紹介する (Introducing oneself)

^{じゅうようひょうげん} 重要表現

^{た む ら} 田村 ^{もう} と申します。 ^{ねが} よろしくお願ひします。

「はじめまして」は、はじめて会った人に使うあいさつのことばです。

自分の名前を言うとき、「(名前)と申します。」と言ひます。「～と言ひます。」よりていねひです。
^{でんわ} 電話でも使えます。

例)(電話で) もしもし、^{がいごだい} 外語大の田村と申しますが、山田さんはいらっしやいますか。

^{じ こ しょうかい} 自己紹介は、たいてい「はじめまして、～と申します。」とはじめ、「よろしくお願ひします。」で終わります。

^た その他の重要表現

がんばってください。(がんばってね。)

^{はげ} 友達や、目下の人を励ますときに使ひます。

例 1) 鈴木：明日、テストがあるんだ。

野村：そうなんだ、がんばってね。

^{おうえん} スポーツの応援でもよく使ひます。

例 2) 日本ががんばれ！

^{ぶん か} ^{せいかつ} 文化と生活

^{そつろん} ゼミ・卒論

^{せんせい} 先生の指導の下に 3, 4 年の学生が集まって、^{がくせい} ^{あつ} ^{きょうみ} ^{ぶん や} 興味のある分野

について ^{はつびよう} ^{とうろん} 発表や討論をします。「ゼミ」はゼミナールの略で、

^{えんしゅう} 「演習」ということもあります。

4 年生は各ゼミで論文を書きます。これを ^{そつぎょうろんぶん} 卒業論文といひます。

^{そつろん} 「卒論」は「卒業論文」の略です。卒業論文を提出しないと卒業できない大学もあります。



^{しゅうしょくかつどう} 就職活動

日本の大学生は、3 年生の中ごろ(12 月)から、卒業後の仕事を探します。「就職活動」は、まず会社 ^{しよるい} ^{おうぼ} ^{めんせつ} に書類を送って、応募します。そのあとテストや面接を受けなければなりません。このとき、学校の ^{じゅぎょう} ^{しゃ} 授業を休むこともあります。100 社ぐらい応募する人もいます。「就職活動」を短くして、「就活」と言ひすることもあります。

ユニット5 あやま 謝る (Saying sorry)

じゅうようひょうげん **重要表現**

おく
遅れてすみません。

Vテ形 + すみません。

どうし りゆう
動詞のテ形で、あやまる理由を言います。

よなか でんわ
例) こんな夜中に電話をしてすみません。

た **その他の重要表現**

しつれい
失礼します。 どうぞ。

へや なか へんじ
この「失礼します」は、部屋に入るときのフォーマルなあいさつです。「どうぞ」と部屋の中から返事が聞こえたら、ドアを開けて入ります。

たむら にほんごか
例) 田村： ノック 失礼します。日本語科の田村です。

さいとうせんせい
斉藤先生： どうぞ。

そうですか。↘

あいて いみ さ
この「そうですか。」は、「相手の言ったことがわかった」という意味です。イントネーションを下げます。

いっぽう じぶん おも
一方、「そうですか。↗」とイントネーションをあげると、「自分はそう思わない」という意味を表せます。

きのう かんたん
例) 鈴木： 昨日のテスト、簡単でしたね。

むずか
野村： そうですか。↗ 私は難しかったですと思います。

ユニット6 人にものをあげる (Offering something)

じゅうようひょうげん 重要表現

つまらないものですけど、どうぞ。

めうえ した ひょうげん わた
目上の人や、親しくない人にもものをあげるときに使う表現です。あげるものを渡しながら言います。
じぶん もの けんそん
自分がある物を「いいものじゃありません」と謙遜するときの言い方です。あげるものが本当に「つまらないもの」かどうかは関係ありません。相手も、ふつうその意味がわかっています。スキットで、
たなかせんせい あいて いみ じょうだん
田中先生が「へえ、つまらないものって、なに。」と言っているのは、冗談です。

さとう
例) 佐藤：つまらないものですけど、どうぞ。
鈴木：すいません。ありがとうございます。

た その他の重要表現 えんりょ

じゃあ、遠慮なくいただきます。

人からものをもらうとき、言います。「じゃあ、遠慮なく。」だけでも使えます。「どうぞ。」と言われてすぐにもらうと、「遠慮がなくて」失礼になることがあります。そこで、以下のように言うことがあります。

例) 佐藤：つまらないものですけど、どうぞ。
鈴木：すみません。でも、いいんですか。
佐藤：どうぞ、どうぞ。
鈴木：そうですか。じゃあ、遠慮なく。ありがとうございます。

ぶんか せいかつ 文化と生活 かるいざわ 軽井沢

ながのけん ゆうめい ひしょち べっそうち こうきゅう しんかんせん
長野県にある、有名な避暑地・別荘地です。日本人には高級なイメージがあります。東京から新幹線で1時間半ぐらいです。自然が多く、温泉もあります。また、テニスやスキーなどのスポーツもできます。

長野県はりんごが有名です。このユニットの「りんごワイン」も、軽井沢のお土産の1つです。

みやげ お土産

りょうこう とち ゆうめい しよくば きんじょ わた
旅行に行ったら、その土地の有名な物を買ってきて、友達や先生、職場や近所の人に渡すことがあります。お土産は、お酒やお菓子などが多いです。

いえ てみやげ
人の家に行くときにも、このようなものを持っていきます。これを「手土産」といいます。

ユニット7 さよならを言う (Saying goodbye)

じゅうようひょうげん 重要表現

では、失礼します。
さようなら。

「では、失礼します。」は、目上めうえの人に言う別れわかのあいさつです。目上の人より先にその場ばからはなれるときには、「お先に失礼します。」(ユニット1)と言うこともあります。
一方「さようなら。」は、目上から目下めしたに使われることが多いです。

た その他の重要表現

こんばんは。

夜のあいさつです。家族かぞくや友達ともだちには言いません。朝あさのあいさつは「おはようございます」、昼ひるのあいさつは「こんにちは」です。 ユニット1

えらいですね。

目上めうえが目下めしたをほめることばです。目下から目上の人に言うとき失礼しつれいです。

例1)(子どもに)花子ちゃんはなこ、お母さんかあのお手伝いてつだをして、えらいね。

例2) × 先生おそ、こんな遅くまでお仕事しごとですか。えらいですね。

ユニット 8 きんがく 金額についてたずねる (Asking the price)

じゅうようひょうげん 重要表現

いくらでしょうか。

ねだん き
値段を聞くときの言い方です。「いくらですか。」よりもていねいです。

た その他の重要表現

いらっしゃいませ。

てんいん きゃく へんじ
店員が客に言うあいさつです。客が返事をすることはあまりありません。

ぶんか せいかつ 文化と生活

せいきょう 生協

せいかつきょうどうくみあいれんごうかい きょうかしょ ほん しょくじ こくさいがくせいしょう はっこう
生活協同組合連合会 (COOP) のことです。教科書や本、食事が安いです。また、国際学生証の発行、
りょこう うけつけ よやく だいがく しょくどう
旅行の受付や予約もできます。多くの大学には、生協のお店や食堂があります。

ぜいこ 税込み

しょうひぜい はい ねだん ぜいこ ねんげんざい
消費税が入った値段を「税込み」といいます。2006年現在、日本の消費税は5%です。

ユニット 9 経験についてたずねる

(Asking about someone's experience(s))

重要表現

小林先生の授業を取ったことがありますか。

Vタ形 + ことがありますか。

経験を聞く表現です。答えるときは、「はい、あります。」「いいえ、ありません。」といいます。

例 1) 山田：金さんは富士山を見たことがありますか。

金：はい、あります。とてもきれいでした。

例 2) 野村：鈴木さんはアメリカに行ったことがありますか。

鈴木：いいえ、ありません。いつか行きたいです。

「去年」、「先週」、「昨日」など、時の表現と一緒に使うことはできません。

例 3) ×先週、アメリカに行ったことがあります。(先週、アメリカに行きました。)

その他の重要表現

大丈夫。

「大丈夫」は、「問題がない」「心配しなくてもいい」という意味です。

例 1) 鈴木：顔色が悪いみたいだけど、大丈夫。

斉藤：ちょっと頭が痛くて。でも少し休めば大丈夫。

例 2) 野村：何か手伝いましょうか。

田中先生：ありがとう、大丈夫です。

文化と生活

人の呼び方：先輩

自分よりも前に学校や職場に入った人を「先輩」、自分よりもあとに入った人のことを「後輩」といいます。先輩は勉強や仕事について、アドバイスをしたり助けたりしてくれます。先輩はたいてい年上ですが、後輩のほうが先輩よりも年上ということもあります。呼びかけるとき、「先輩」と呼んだり、名前に「先輩」をつけて「渡辺先輩」と呼んだりします。先輩は目上なので、後輩は先輩に敬語を使って話します。後輩を呼ぶときには、「後輩」ということはありません。

授業登録

授業登録

学期の初めに、受ける授業の登録をします。1回目の授業を受けたり、先輩から情報をもらったりして、どの授業を受けるか決めます。そして、書類やコンピューターで登録します。登録しないと、単位も成績も、もらえません。

ユニット 10 ^{よ て い の} 予定を述べる

(Saying you intend to do something)

^{じゅうようひょうげん} 重要表現

^{ともだち} 友達と^{りょこう}ヨーロッパを^{おも}旅行しようと思って(い)ます。

^{いしけい} 意志形 + と 思っています。

^{じぶん} 自分^{よてい}の予定を言う言い方です。

例 1) 来年^{りゅうがく}留学しようと思っています。

例 2) 日本語のアクセントについて卒論^{そつろん}を書こうと思っています。(ユニット4)

^{じぶんいがい} 自分以外の予定は言えません。

例 3) × 田中さんは夏休みに旅行しようと思っています。

^{ぶんか} ^{せいかつ} 文化と生活

^{なつやす} 夏休み

大学の夏休みは、2 ヶ月ぐらいです。7~9 月の間にあります。学生は、^{りょこう}旅行をしたり、アルバイトをし
たりします。^{ぶかつ}部活や^{かつどう}サークル活動の^{がっしゆく}合宿に行く人もいます。また、^{しゅうちゅうこうぎ}集中講義(数日間に^{すうじつかん}集中し
^{おこな}て^{じゅぎょう}行^うう授業)を受ける人もいます。夏休みには^{しゅくだい}宿題があることが多いです。

バイト

「アルバイト」を短く言う言い方です。アルバイトを
^{だいがくせい}する大学生はたくさんいて、^{かていきょうし}家庭教師や^{じゅく}塾の^{こうし}講師、^{いんしょくてん}飲食店
^{しごと}での仕事は人気です。アルバイトは、アルバイト情^{じょうほう}報誌や
^{けいじばん}大学の^{みせ}掲示^{がみ}板、^{さが}お店のはり紙などを見て探します。



^{けいじばん} 大学の掲示版

ユニット 11 ^{ていど} 程度についてたずねる

(Asking about the degree of something(price, etc.))

じゅうようひょうげん

重要表現

お金はどのくらいかかりましたか。

だいたい^{ていど}の程度 (degree)についてたずねるとき、「どのくらい／どれくらい」を使います。
すうりょう^{数量} (quantity)、かいすう^{回数} (frequency)、時間(time)、きんがく^{金額}(price, cost)などについて、聞くことができます。

例 1) ^{すうりょう} 数量 (quantity)

鈴木：明日のコンパに、学生はどのくらい／どれくらい来ますか。

野村：10 人くらい来ると思うよ。

例 2) ^{かいすう} 回数 (frequency)

野村：ダンスサークルは、一週間にどのくらい／どれくらい^{かつどう}活動するの。

鈴木：3 回くらいです。

例 3) 時間(time)

田村：ここから新宿までどのくらい／どれくらい^{しんじゆく}かかる。

山田：30 分くらいかかると思います。

例 4) ^{きんがく} 金額 (price, cost)

田村：この前の旅行で、どのくらい／どれくらい^{りょこう}お金を使いましたか。

渡辺：20 万円くらい使ってしまいました。

その他の重要表現

そういえば、先輩は去年、タイへ行かれましたよね。

その場の話題 (topic)から、何かを思い出したり、気がついたりしたときに使います。

例) 野村：鈴木さん、何か食べに行かない。

鈴木：いいですよ。そういえば、駅の近くに新しいレストランができましたね。

野村：あ、そうだね。じゃ、あそこにしよう。

ぶんか せいかつ 文化と生活

せんばい

先輩 →ユニット 9

ユニット 12 時間についてたずねる (Asking about time)

じゅうようひょうげん

重要表現

なんじ あ

何時から開いていますか。

じしゅうしつ

自習室は何時まで使えますか。

時間について聞くときは、「何時」を使います。

例) 田中先生：今、何時ですか。

田村：2 時 45 分です。

田中先生：そうですか。講演(こうえん)は 何時から何時までですか。

田村：3 時から 4 時までです。

田中先生：じゃ、そろそろ行きましょう。

その他の重要表現

すみません → ユニット 3

ぶんか せいかつ

文化と生活

じしゅうしつ

自習室

自習室は、一人で勉強する人たちが使う部屋です。図書館(としょかん)などの中にあります。



ユニット 13 ^{すうじ} 数字についてたずねる (Asking about figures)

^{じゅうようひょうげん} **重要表現**

^{いちど} ^{なんさつ} ^か
本は一度に何冊まで借りられますか。

^{かず} 数について聞くと、^{なん} 何 + (^{じょうすうし} 助数詞 : ~個、~本、~人、~回、など) を使います。

例 1) 山田 : 斎藤先生のレポート、^{なんまい} 何枚書いた。
鈴木 : 5 枚。

例 2) 田村 : 昨日の飲み会 (ユニット 24) ^{なんにん} 何人来ましたか。
渡辺先輩 : 10 人ぐらいかな。

^た **その他の重要表現**

^{うかが}
ちょっと伺いたいのですが。

「ちょっと」は「^{い み} 少し」という意味です。

例 1) 野村 : 元気がないね。どうしたの。
鈴木 : きノウ、ちょっとしか寝なかったんです。

例 2) 佐藤 : 山田君、まだ行かないの。
山田 : ちょっと待って。今行くよ。

人に呼びかけるときにも使えます。

例 3) ^{きやく} 客 : ちょっと、すみません。
^{てんいん} 店員 : はい。

^{さそ} 誘いなどを ^{ことわ} 断るときにも使えます。

例 4) 野村 : 土曜日、いっしょに映画を見に行かない。
鈴木 : すみません、土曜日はちょっと.....。(= 行けません。)

ユニット 14 ^{しゅだん} 手段についてたずねる

(Asking about the way to do something)

じゅうようひょうげん

重要表現

きまつ

おく

期末レポートはメールでお送りしてもいいですか。

しゅだん

どうぐ

手段 (means) や道具 (tool) を言う言い方です。

例 1) 田村 : ^{せんばい}先輩、いつも^{でんしゃ}電車で学校へ来るんですか。

渡辺先輩 : いや、近いから自転車^{じてんしゃ}で来るよ。

例 2) わからない^{ことば}言葉は辞書^{じしょ}で調べてください。

その他の重要表現

やっぱり = やはり

「やっぱり (やはり) 」は、「思ったとおりに」^{いみ}という意味です。

「やっぱり」は「やはり」の話しことばです。

例 1) 田村 : 渡辺さんは中国語^{ちゅうごくご}が上手ですね。留学^{りゅうがく}していたんですか。

渡辺 : ええ。

田村 : やっぱり。

まえ

かんが

もど

前の考 えに戻るときにも使います。

例 2) (レストランでメニューを見ながら)

野村 : 鈴木さん、何にする。

鈴木 : そうですね、スパゲッティーにしようかな。でも、カレーもおいしそう。

野村 : でも、カレーはちょっとカロリー (calorie) が高いね。

鈴木 : じゃ、やっぱりスパゲッティーにします。

ユニット 15 のうりよく 能力についてたずねる

(Asking about someone's ability to do something)

じゅうようひょうげん

重要表現

えいご

英語は話せますか。

うんてん

車が運転できます。

のうりよく

かのうけい

「能力」について言うときは、可能形や、「N+できます」を使います。

例) 田村さんはピアノがひけます。フルートもできます。

その他の重要表現

だいじょうぶ

大丈夫 → ユニット 9

ぶんか せいかつ

文化と生活

がくぶ

学部

よねんせい

がくぶせい

そつぎょう

日本の大学は4年制です。大学生のことを学部生と言います。大学を卒業してからも大学で勉強を

つづけるばあい だいがくいん

いんせい

続ける場合、大学院へ行きます。大学院の学生を院生と言います。

くうこう

日本の空港

日本にはたくさんの空港があります。いちばん大きい国際空港

は、新東京国際空港(成田空港)です。千葉県成田市にありま

す。国内線は、東京国際空港(羽田空港)が中心です。東京都

大田区にあります。そのほか、関西空港や中部国際空港など、

地方にも100ぐらいの空港があります。



成田空港

うんてん

車の運転

さい

めんきょ

日本では18歳から車の免許(licence)がとれます。車の免許をとるときは、自動車教習所(driving

school)に通って試験をうけます。教習所の費用は高く、20万円から30万円ぐらいかかります。

ひだりがわつこう

日本は左側通行(left-hand traffic)です。

ユニット 16 ばしよ 場所についてたずねる

(Asking about the location of a place)

じゅうようひょうげん

重要表現

かいけいか

会計課はどこでしょうか。

3 階へはどう行けばいいですか。

ばしよ

場所を聞くときは、「どこ」を使います。

きやく

例 1) 客：すみません、トイレはどこですか。

てんいん

店員：ドアのとなりです。

みち

道や行き方を聞くときは、「どう行けばいいですか」と言います。

とうきょうえき

例 2) 山田：すみません、東京駅へはどう行けばいいですか。

つうこうにん

通行人：まっすぐ行って、右です。

山田：ありがとうございます。

た

その他の重要表現

ねが

会計課でお願いします。

たの

人にものを頼むときに使います。

例 1) 斉藤先生：渡辺さん、後でこのプリントのコピーをお願いします。

渡辺：わかりました。

ちゅうもん

店などで注文するときにも使います。

例 2) 佐藤：すみません、これ、お願いします。(pointing at the menu)

店員：ハンバーグセットですね。かしこまりました。

ぶんか　せいかつ

文化と生活

じゅぎょうりょう

授業料

はら

がくぶ

日本の大学は授業料を払います。大学や学部によって授業料は違いますが、1 年間で 50 万円から 100 万円ぐらいです。医学 (medical) や芸術 (art) の大学はもっと高いです。

ユニット 17 ^{とくちょう} 特徴についてたずねる

(Asking about the characteristics of something)

じゅうようひょうげん

重要表現

おさわせんせい

こくさいほう

小沢先生の「国際法」はどうですか。

あいて いけん

相手の意見や考えを聞くときは、「どうですか」を使います。

例) 田村：引っこしたと聞きましたが、こんどのアパートはどうですか。

渡辺：きれいで、駅から近くて、気に入っているよ。

その他の重要表現

出席が厳しくて、宿題が多くて、それに成績は辛くて。

「成績が辛い」

あじ

せいせき ひょうか

「辛い」は、味についてのことですが、成績や評価 (evaluation) について「辛い」というと、「きびしい」という意味になります。

はんたい

せいせき ひょうか

あま

反対にきびしくないことは (成績 / 評価が) 「甘い」といいます。

ユニット 18 ^{いけん}の **意見を述べる** (Giving your opinion)

^{じゅうようひょうげん} **重要表現**

なかなかよく書けていると思いました。

・・・と思います。

自分の^{いけん}意見を言う言い方です。

例) マリカ：日本の夏はインドネシアより暑いと思う。

山田：えっ、そうなの。 気温はインドネシアのほうが高いよね。

その他の重要表現

そうですね。

何かを^{かんが}考えているときに言います。「そうですねえ」と「ね」を長く言います。

例) 佐藤：キムさんは日本の食べ物の中で何が好きですか。

キム：そうですねえ。何でも好きです。すしも天ぷらもよく食べます。

ユニット 19 好きなものについて述べる^の (Expressing likes)

じゅうようひょうげん 重要表現

「赤ひげ」とか「夢^{ゆめ}」が大好き^{だいす}です。

N が好きです。
好きなものについて言うときに使います。

例) 田中先生：山田君はどんなスポーツが好きですか。
山田：テニスが好きです。テニスサークルに入っています。

その他の重要表現

へえ (↗)

おどろいたときの言葉^{ことば}です。

例) 山田：田中先生は5ヶ国語^{かこくご}話することができるそうですよ。

鈴木：へえ、すごいですね。

5ヶ国語^{げんご}：5つの言語

ぶんか せいかつ 文化と生活

くろさわ あきら
黒澤 明

くろさわあきら えいがかんとく ねんだい ちゅうしん
黒澤 明 は日本の映画監督です。1950年代から 80 年代を中心^{ちゅうしん}にたくさんの作品を作りました。たと
えは、『羅生門^{らしやうもん}』『赤ひげ^{しちにん}』『七人の侍^{さむらい}』などが有名^{ゆうめい}です。黒澤明は、これらの作品で日本の美^びや精神^{せいしん}
(spirit) を世界^{せかい}に紹介^{しょうかい}しました。そして、アカデミー賞^{しょう}などたくさんの賞をもらいました。

ユニット 20 好きな行動について述べる

(Saying what you like doing)

じゅうようひょうげん

重要表現

ええ、食べるのが好きなので。

じしよけい
V辞書形

+ [こと / の] が好きです。

好きなことについて言うときに使います。

例) 渡辺：田村さんはよく富士山へ行きますね。

田村：ええ、山の写真を撮るのが好きなんです。

ぶんか せいかつ
文化と生活

がくしよく

学食

大学の中にある食堂で、「学生食堂」のことです。学食は、外のレストランより安いです。たとえば、カレー、ラーメン、スパゲッティーなどは 300 円ぐらいです。ユニット 29 の天ぷらうどん・きつねうどん・たぬきうどんも学食によくあります。



グルメ

グルメは、フランス語の gourmet からきています。料理やおいしいものをよく知っている人のことです。スキットでは、鈴木さんはスペイン料理のパエーリア (paella) が得意だと言っています。家でパエーリアを作る日本人は少ないので、渡辺先輩は「料理をよく知っている人」という意味で「グルメ」と言っています。

ユニット 21 じゅんじょの順序について述べる (Stating a procedure)

じゅうようひょうげん 重要表現

まず、このボタンを押してください。

次に、倍率を選んで。

最後にこのボタンで用紙を選んで、スタートボタンを押します。

1番はじめにすることには「まず」、その後には「次に」、最後にすることは「最後に」といって、順番を表します。

例1) 先生：まず、1人で考えてください。次に、4人グループで話してください。最後にクラスで話しましょう。

その他、「まず」と同じ意味で「最初に」と言うこともできます。「次に」と同じ意味で「それから」と言うこともできます。

例2) 通行人：すみません、新宿へはどう行ったらいいでしょうか。

鈴木：最初にバスに乗って駅まで行きます。それから、電車に乗り換えてください。

た その他の重要表現

すみません、拡大コピーをしたいのですが。 ユニット 2

ところで、コピーカードは持っていますか。

話題を変える時には「ところで」と言います。

例1) 明日からの旅行がとてもたのしみです。ところで、明日は何時にあつまるか知っていますか。

例2) 先生：毎日暑いですね。ところで、みなさん宿題はしましたか。

ぶんか せいかつ 文化と生活 コピー

大学では、学生が自由にコピー機を使えます。コピーするためには、お金かプリペイドカードが必要です。

スキットでは、先生が学生にコピーを頼んでいるので、先生のコピーカードを使っています。コピーは、学校以外に、コンビニエンスストアにもあります。店員に頼まなくても、お金を入れて自分で使うことができます。

ユニット 22 ^{じょうきょう} 状 況 についてたずねる

(Asking how someone is)

^{じゅうようひょうげん} 重要表現

^{さいきん}
最近 ^{ろんぶん} 学校でお会いしますが、どうかしましたか。
論文のほうはどうか。

何かふつうとちがうことがあって、^{しんぱい}心配してきくときに「どうかしましたか」と言います。

例 1) 学生：先生、すみません。

先生：どうかしましたか。

学生：今日の^{きょう}授^{じゅぎょう}業でわからないところを、うかがいたいんですが。

例 2) 鈴木：^{きょう}今日は^{かおいろ}顔^よ色が良くないですね。どうかしましたか。

友だちや^{した}親しい人には、「どうかした」と言います。

例 3) 野村：昨日は授業に^{びょういん}来^きなかったけど、どうかした。

鈴木：かぜをひいて病^{びょういん}院へいったんです。

^{じょうきょう}状 況を聞く時「～はどうかですか」と言います。「～のほうはどうかですか」も同じ^{いみ}意味です。

例 4) 先生：新しい^{せいかつ}生活はどうかですか。

学生：はい。とても^{いそが}忙^{いそが}しいです。

例 5) 山田：^{しゅうしょくかつどう}就^{しゅうしょく}職^{かつどう}活動はどうかですか。

野村：あ、^ききのう、決^きまりました。

^た その他の重要表現

もしもし。

^{でんわ}電話で相手によびかける言いかたです。^う電話をかけた人、^う受^うけた人どちらもいいます。^う電話を受^うけるときには「はい」とも言います。

例 1) (電話のベル) ^{たかはし}高橋 (電話を受^うけた人)：はい。

^{たかはし}山田 (電話をかけた人)：もしもし、山田ですが。高橋さんのおたくですか。

^{とちゅう}会話の途^{とちゅう}中であいての^{こえ}声がよく聞^{きこ}こえない時に、^{こえ}あいてによびかける時にもいいます。

例 2) 山田：もしもし、よく聞^{きこ}こえないんですけど。

^{だいじ}
どうかお大事に。

^{びょうき}病^{びょうき}気の人やけがをしている人などに言うことばで、「^{からだ}体^{たいせつ}を大切^{たいせつ}にしてください」という意味です。「どうか^{だいじ}お大事に」はとてもていねいです。「お大事に」だけでも言います。

例) ^{せんぱい}先^{せんぱい}輩：ちょっとかぜをひいてしまって。

^{こうはい}後^{こうはい}輩：そうなんですか。お大事に。

^{せんぱい}先^{せんぱい}輩：ありがとう。

ユニット 23 ^{じょうけん} 条件をつける (Setting conditions)

^{じゅうようひょうげん} 重要表現

^{あめ} ^ふ ^{たいかい} ^{ちゅうし}
もし、雨が降ったら、大会は中止ですか。

^こ ^{さめてい} ^ど ^{ちゅうし} ^{おも}
小雨程度なら、中止にはならないと思います。

^{おおあめ} ^{ばあい} ^{じゅぎょう}
大雨の場合は、授業がありますか。

V タ形ら

^{かてい} ^{ひょうげん} ^{じょうけん} ^{まえ}
仮定の表現ですが、このスキットのように条件をいうこともできます。前に「もし」をつけることもできます。

例 1) 子ども：お母さん、これ買って。

^{はは}
母：よくべんきょうしたら、買ってあげる。

例 2) 高校生：もし、しょうがくきんがもらえたら、アメリカに留学するつもりだ。

^{じょうけん}
条件を言うときに、「～なら」「～場合 (N の場合)」ということもあります。

例 3) 野村：飲みに行かない。

鈴木：日曜日ならだいじょうぶです。

例 4) 学生：山田さんが賛成なら、みんなも賛成するでしょう。

例 5) 先生：休講の場合、メールでお知らせします。

例 6) 受付：5 名以上の場合は、1 週間前に予約をしてください。

^た その他の重要表現

なるほど。

^{なっとく} ^{めうえ}
何かに納得した時に言います。目上の人にはあまり言いません。

例) 佐々木：さいきん、田中さんは、どうして早く帰るんでしょうか。

^{よしだ}
吉田：子どもが生まれたんですよ。

佐々木：なるほど。

ユニット 24 ^{くら} 比べる (Comparing)

じゅうようひょうげん

重要表現

^{きちじょう じ} 吉祥寺より ^{しんじゆく} 新宿のほう ^{いけぶくろ} が安い店が多いです。

^{しんじゆく} 新宿と ^{きちじょう じ} 吉祥寺と、^{いけぶくろ} 池袋の中で、どこが 一番 いいでしょうか。

^{しんじゆく} 新宿と ^{きちじょう じ} 吉祥寺と、どちら がいいでしょうか。

^{ひ かく} 比較の ^{ひょうげん} 表現です。

例 1) ^{すずき} 鈴木：大学まで自転車で行こうと思います。

^{たかはし} 高橋：自転車より 電車のほう が速いですよ。

「～(の中)でAが一番～」は、3つ以上のものをくらべるときに、つかいます。

例 2) ^{すいか} すいかとりんごと ^{みかん} みかんの中で、^{いちばん} すいかが 一番 おおきいです。

例 3) ^{とうきょう} 石川：東京と ^{おおさか} 大阪と ^{きょうと} 京都では、どこが 一番 人口が多いですか。

^{やまもと} 山本：東京が 一番 多いです。

例 4) ^{すずき} 鈴木：ビールと ^{に ほん しゅ} 日本酒とワインの中で、どれが 一番 好きですか。

^{の む ら} 野村：ビールが 一番 好きです。

2つのものからひとつを選ぶ時には「どちら」をつかいます。「どっち」ということもあります。

例 6) ^{たむら} 田村：コーヒーを飲みませんか。

^{すずき} 鈴木：ええ。

^{たむら} 田村：ホットコーヒーとアイスコーヒー、どちら がいいですか。

^{すずき} 鈴木：そうですねえ。ホットコーヒーがいいです。

例 7) ^{の む ら} 野村：海と山、どっち が好き。

^{たむら} 田村：海のほうが好き。

ぶんか せいかつ
文化と生活
の かい
飲み会

「^{の かい}飲み会」は友だちが集まってお酒を飲むことです。
先生が参加することもあります。

^{かんげいかい}歓迎会(welcome party)、^{そうべつかい}送別会(farewell party)

のほか、テストやイベントなど、^{たいへん}大変なことが
終わった後に、みんなでお酒を飲んで^{たの}楽しめます。
飲み会は、お店ですることが多いです。

^{ほうりつ}日本の法律では、^{さい}20歳まで、お酒を飲んではいけません。



^{かんぱい}
<乾杯をしています。>

しんじゅく きちじょう じ いけぶくろ
新宿・吉祥寺・池袋

^{しんじゅく}新宿、^{きちじょう じ}吉祥寺、^{いけぶくろ}池袋は東京の町の名前です。

^{しんじゅく}新宿も^{いけぶくろ}池袋もにぎやかで大きい町です。^{こうそう}高層ビルや有名なデパート、いろいろなお店などがあります。



^{しんじゅくにしぐち}新宿西口の^{こうそう}高層ビル



^{しんじゅく か ぶ き ちょう}
新宿歌舞伎町

ユニット 25 ていあん 提案する (Suggesting)

じゅうようひょうげん
重要表現

外国で教えるというのはどうですか。

Nはどうですか / じしょけい **V辞書形**のはどうですか。

提案するときに言います。

例 1) 山田：おなかがすきましたね。何か食べませんか。

野村：そうですね。ラーメンはどうですか。

例 2) 鈴木：すずき りょうり料理が上手になりたいんですが。

高橋：そうですね。料理クラブに入るのはどうでしょう。

ぶんか せいかつ
文化と生活
しゅうしょくかっどう

就職活動

ユニット 4

ユニット 26 ^{り ゆ う の}理由を述べる (Giving reasons)

^{じゅうようひょうげん} 重要表現

^{しゅうしょく} ^{さいしゅうめんせつ}
じつは、就職の最終面接があるんです。

会社が遠くにあるので、^{む り}無理だと思います。

「～ので」は、^{り ゆ う}理由を言うときにいいです。

例 1) 学生：教科書^{きょうかしょ}を忘れたので、友だちにかりました。

例 2) 学生：今日は暑いので、海へ行きましょう。

例 3) 学生：明日テストなので、今日はたくさん勉強します。

例 4) 学生：桜^{さくら}がきれいなので、写真^{しゃしん}をとりました。

「(じつは、)～んです」

^{り ゆ う}理由をいう言い方です。「じつは」は ^{じゅうだい}重大な理由の時に使うことが多いです。

例 5) 先生：田中さん昨日はどうして学校に来なかったんですか。

学生：すみません。じつは、会社^{かいしゃ}の面接^{めんせつ}があったんです。

^{ぶんか} ^{せいかつ} 文化と生活 ^{しゅうしょくかっどう} 就職活動

ユニット 4

ユニット 27 ^{いらい}依頼する (Requesting)

^{じゅうようひょうげん} **重要表現**

^{すいせんしよ}先生に推薦書を書いていただきたいのですが、よろしいでしょうか。
^{ねが}来週の金曜日までにお願いできないでしょうか。

Vテ形 いただきたいのですが、よろしいでしょうか。

人に何かを頼むときに言います。とても丁寧な表現で、目上の人に使います。

例 1) 金：すみません。レポートの日本語をみていただきたいのですが、
よろしいでしょうか。

斉藤先生：はい、いいですよ。

例 2) 野村 ^{だいがくいん}：大学院の入試について教えていただきたいのですが、^{おし}
よろしいでしょうか。

渡辺先輩：うん。いいよ。

「^{ねが}お願いできないでしょうか」という言い方もあります。

例 3) (チケット売り場で) 客：このチケットのはらいもどし、^{うばきゃく}
お願いできないでしょうか。

友だちに頼むときは、「～てくれない」「～てもらえない」と言います。

例 4) 鈴木 ^{すずき}：ちょっと、エアコン消してもらえない。
山田：うん。

^た **その他の重要表現**

^{いそが}**お忙しいところを**^{もうわけ}**申し訳ありません。**

人にものを頼む時に、よく言います。とてもいねいな言いかたです。

例 1) 学生：先生、推薦状をお願いしたいんですが。
先生：はい、いいですよ。
学生：お忙しいところをもうしわけありません。
先生：いいえ。

ユニット 28 ^{れい}例をあげる (Giving examples)

^{じゅうようひょうげん} **重要表現**

いろいろな国の音楽を演奏^{えんそう}したり、お芝居^{しばい}やダンスをやったり、料理店を出したりします。

タイや韓国やイタリアやいろいろな国の食べ物があります。

√タ形^り、**√**タ形^りする。

^{れい}例をいう言い方です。

例 1) 鈴木：夏休み^{なつやす}はどうだった。

山田：うん、家族^{かぞく}とドライブに行ったり、バーベキューをしたりして、とてもたのしかったよ。

例が名詞^{めいし}のときは「NやNやN(など)」といいます。

例 2) 田中：どんな日本^{にっぽん}りょうりが好きですか。

ヤン：お寿司^{すし}や、天ぷら^{てんぷら}が大好きです。

^{ぶんか} ^{せいかつ} **文化と生活**

^{ぎょうじ} ^{がくえんさい} **大学行事：学園祭**

ほとんどの大学では1年に1度、学園祭^{がくえんさい}(大学祭ということもあります)が開かれます。大学の学園祭^{がくえんさい}は学生^{うんえい}たちが運営し、食べ物やゲームのお店をやったり、劇^{げき}や音楽^{おんがく}を発表^{はつひょう}したりします。大学の学生以外にも、いろいろな人が来ます。その大学に入りたいと思っている高校生も来ます。

ユニット 29 ^{だきょう}妥協する (Reacting compromise)

^{じゅうようひょうげん}重要表現

きつねうどんなんです。

^{だきょう}妥協 (compromise) のいい方です。「N でいいです」を使います。

例 1) 受付：^{うけつけ}ここにはんこを^{ねが}お願いします。

客：すみません、今、はんこがないんですが。

受付：じゃ、サインでいいです。

例 2) 学生：すみません。このしよるい、いつまででしょうか。

^{じむいん}事務員：今日までです。

学生：すみません。きょうはもっていないんですが。

事務員：じゃ、明日でいいです。

^たその他の重要表現

天ぷらうどん、^{ねが}お願いします。

レストランなどで注文するとき、「～(を)お願いします」と言います。

例) 客：^{きやく}すみません、カレーライス、お願いします。

^{てんいん}店員：カレーライスですね。かしこまりました。

^{ぶんか}文化と^{せいかつ}生活

^{てん}天ぷらうどん・^{たぬき}たぬきうどん・^{きつね}きつねうどん

^{てん}天ぷらうどん、^{たぬき}たぬきうどん、^{きつね}きつねうどんは、うどんの^{しゅるい}種類です。

^{てん}天ぷらうどんは、うどんの上に^{てん}天ぷらが^の載っています。^{てん}天ぷらとは、魚やえび、野菜などに、水、^{こむぎこ}小麦粉、^{たまご}卵を混ぜたものをつけて、^{あぶら}油で揚げたものです。

^{たぬき}たぬきうどんは、うどんの上に^{あげだま}揚げだまが^の載っています。^{あげだま}揚げだまとは、^{てん}天ぷらを揚げた時にできる「かす」です。

^{あげだま}揚げだまがたぬきのお腹に、にているので、^{あげだま}揚げだまを載せたうどんは、^{たぬき}たぬきうどんと呼ばれています。

^{きつね}きつねうどんは、うどんの上に^{あぶら}油揚げが^の載っています。^{あぶら}油揚げはとうふを薄く切って油で揚げたものです。「きつねは^{あぶら}油揚げが好きだ」と昔の日本人は思っていたので、^{あぶら}油揚げを載せたうどんを「きつねうどん」と呼ぶようになりました。

これは東京の場合ですが、ほかの地域では、名前がちがうこともあります。

天ぷらうどん



たぬきうどん



きつねうどん



ユニット 30 ^{きょか}許可を求める (Asking for permission)

^{じゅうようひょうげん}
重要表現

^{つぎ} ^{こうどく} ^{じゅぎょう} ^か
次の購読の授業でお借りしてもいいですか。

√ **テ形** もいいですか

^{きょか} ^{もと}
許可を求めるていねいな言い方です。

例 1) 鈴木：すみません、まどをあけてもいいですか。

野村：ええ、どうぞ。

例 2) 鈴木：すみません、ペンをかりてもいいですか。

田村：どうぞ。

友だちには「～てもいい」とききます。

例 3) 鈴木：ここにかばんをお置いてもいい。

山田：うん、いいよ。

ユニット 31 しなければならぬと言う

(Saying someone is obliged to do something)

じゅうようひょうげん 重要表現

そのシンポジウムは ^{かなら}必ず出なければいけませんか。

レポートは来週中に提出しなければなりませんか。

√ ナイ形(な) ければいけません。 / ければなりません。

ルールや義務を言うときの言い方です。「^{ぎむ}ないといけません」も同じ意味です。

話し言葉では、「^{はな}^{ことば}なきやいけません / ^{おな}^い^みなきやなりません」ということもあります。

例 1) (旅館で) ^{りょかん}観光客 (tourist) : ^{かんこうきやく}ここでは、^{うけつけ}くつを脱がなきやいけませんか。

受付 : はい、脱いでください。 / いえ、脱がなくてもいいです。

例 2) 学生 : レポートは、^{あした}明日出さなければなりませんか。

先生 : はい。明日出してください。 / いえ、あさってまでです。

その他の重要表現

よろしくおねがいします。

人に何かを頼んだり、指示したりするときにいっしょに言う言葉です。

目上の人には、「^{めうえ}よろしくおねがいいたします」と、^{ねが}ていねいに言います。

例 1) 学生 : 先生、^{しょうがくきん}奨学金のための、^{じょう}すいせん ^か状を書いていただきたいのですが・・・。

先生 : はい、わかりました。

学生 : すみませんが、よろしくおねがいいたします。

目上の人があることもあります。

例 2) 先生 : A さん、^{らいしゅう}来週のゼミで^{はっぴょう}発表してください。

学生 : はい。

先生 : よろしくおねがいします。

ユニット 32 禁止する

(Saying someone must not do something)

重要表現

そこに空き缶を捨ててはいけませんよ。

Ⅴテ形はいけません。

つよい禁止の意味です。直接人に言う場合は、警察や、管理人など、権威 (authority) がある人が言います。(関連表現「～ないでください」ユニット 34)

例 1) 大学の警備員：ここに自転車を止めてはいけません。
学生：はい、すみません。

話し言葉では、次のように音が変わります。

例 2) 「捨ててはいけません」 「捨てちゃいけません」
「遊んではいけません」 「遊んじゃいけません」

その他の重要表現

ちょっと ユニット 13

もう わけ
申し訳ありません

謝るときのことばで、とてもていねいな言い方です。他にも、次のような言い方があります。

ごめん(ね)：友達など親しい人、目下の人に言う。

すみません：あまり親しくない人に言う。

申し訳ありません：ていねいでフォーマルな言い方。目上の人に言う。

申し訳ございません：「申し訳ありません」の、よりていねいな言い方。

文化と生活

す かた
ごみの捨て方

日本では、ごみは、「何でできているか」によって分けて捨てます。たとえば、ピン、カン、ペットボトル、紙などです。どんなものを、どう分けて、どこに捨てるかなど、ルールは市町村によって違います。このほかに、マンションや、アパートなどでは、ごみをいつ出すか、どの箱にどんなごみを捨てるかなど、ルールがあります。このようなルールを守らないと、住人どうしで問題になることもあります。日本では、ごみの捨て方のルールを守ることはとても大切です。



す ばこ ちが
<捨てるものによってゴミ箱が違います>

ユニット 33 ^{し　じ}指示する (Telling someone how to do something)

^{じゅうようひょうげん}

重要表現

^と
そこに止めてください。

V形ください。

^{し　じ}指示や、ルールを言うときの^{い　かた}言い方です。

例 1) 先生：レポートは明日までに出してください。

学生：はい。

例 2) ^{びじゅつかん　　かかりいん}美術館の係員：ここは^{きんえん}禁煙です。タバコは^{そと}外ですってください。

^{らいじょうしゃ}来場者 : はい、わかりました。すみません。

！^{せんせい}先生など^{めうえ　ひと　い}目上の人に^{しつれい}言うと失礼です。

例 3) × 学生：先生、^{すいせんじょう}推薦状を明日までに^か書いてください。

このような時は、^{いらい　ひょうげん}依頼の表現 (ユニット 27) を^{つか}使いましょう。

^た
その他の重要表現

わかりました ユニット 2

ちょっと ユニット 13

すみません ユニット 3

ユニット 34 しなくてくれと言う (Telling someone not to do something)

じゅうようひょうげん 重要表現

かおじゃしん の
顔写真はちょっと載せないでいただけないでしょうか。

Vナイ形でいただけないでしょうか。

人に「する」ことを指示するときは「～てください」(ユニット 33)といいますが、「しない」ことを指示するときは、「～ないでください」といいます。

例 1) 先生：授業中は、ガムを食べないでください。
学生：はい。すみません。

「～ないでいただけないでしょうか」は、「ないでください」のとてもていねいな言い方です。

ただし、日本語では、知らない人や、目上の人に指示をすることは、ほとんどありません。

た その他の重要表現

ちょっと ユニット 13

すみませんが、顔写真はちょっと載せないでいただけないでしょうか。

人に何かを頼むときに、はじめに「すみませんが～」というと、ていねいな表現になります。

例) 山田：先生、すみませんが、この論文、かしていただけますか。
先生：はい。どうぞ。

わかりました ユニット 2

ぶんか せいかつ 文化と生活

ほ さ
補佐

先生の手伝いをする人です。アシスタントということもあります。授業の補佐はTA (Teaching Assistant) といえます。たとえば、その先生の授業で必要な道具やプリントを準備したり、小テストのチェックをしたり、学生の相談にのったりします。TAとして活躍している大学院生は多く、留学生もいます。

ゼミ ユニット 4

ユニット 35 しなくてもよいという (Saying someone need not do something)

じゅうようひょうげん 重要表現

で
出なくてもいいですよ。

Vテ形 / Vナイ形(な)くてもいい。

許可するときの言い方です。友達同士や、目上の人、目下の人に許可を与えるときに使います。

例1) 学生：先生、テキストの漢字は全部覚えなければなりませんか。

先生：いいえ、全部覚えなくてもいいですよ。

例2) 学生：レポートは日本語で書くんでしょうか。

先生：英語で書いてもいいですよ。

例3) 山田：名簿を作るんだけど、ここに名前と電話番号を書いてくれる。

鈴木：うん。住所は。

山田：住所は書かなくてもいいよ。

！目下の人が目上の人にいうと、とても失礼です。

例4) 先生：山川さんも、推薦状が必要ですか。

×山川：いえ、わたしの推薦状は書かなくてもいいですよ。

山川：いえ、大丈夫です。

その他の重要表現

がんばってね ユニット 4

ぶんか せいかつ 文化と生活

しけん 試験

授業によって違いますが、日本の大学では、普通、前期(4月 - 7月)と後期(10月 - 2月)の2回試験があります。試験期間は、たいてい学期の最後の週です。このユニットの山田くんのように、一日に試験がいくつもあることもあります。試験がない授業もありますが、その場合は、レポートを書いて提出しなければなりません。

ユニット 36 しょうたい 招待する (Inviting someone)

じゅうようひょうげん 重要表現

せんぱい み
よかったら先輩もぜひ見にいっしやいませんか。

(よかったら) ~ませんか。

い み
ふたつの意味があります。

いっしょに何かを「しましろう」と誘うとき

例1) 田村：よかったら、このクッキー、食べませんか。

すずき た
鈴木：(食べるとき) どうもありがとうございます。いただきます。

ことわ
(断るとき) どうもありがとうございます。でも、だいじょうぶです。

すす
人に何かを勧めるとき

例2) 先生：10月に三鷹でスピーチコンテストがあります。出ませんか。

すこ かんが
学生：少し、考えます

もし、目上の人に誘われたら次のように言います。

例3) 先生：よかったら、週末のパーティーに来ませんか。

い
学生：(行くとき) はい。ありがとうございます。ぜひ。

ことわ
(断るとき) ありがとうございます。残念なんです、
その日はちょっと.....。

した あいて ばあい
親しい相手の場合は、「~ない()」という形をつかいます。

例4) 石川：学園祭にこない。

い
山田：(行くとき) うん、行く。

ことわ
(断るとき) うーん.....。その日はちょっと.....。

た その他の重要表現

わかった(わかりました) ユニット2

ぶんか せいかつ 文化と生活

せんぱい

先輩 ユニット9

がくえんさい

学園祭 ユニット28

ユニット 37 じょげん 助言する (Advising someone)

じゅうようひょうげん 重要表現

はや びょういん
早く病院へ行ったほうがいいですよ。
むり ぜったい
無理は絶対しないほうがいいです。

Vタ形ほうがいい / **Vナイ形**ほうがいい。

ある事ことを「する」と「しない」と、どちらがいいかをくらべる文です。
人にアドバイスするときは、「それをするいと（しないと）よくないですよ」という意味いみがあります。

例1)「かさをもっていったほうがいいですよ。ゆうがたあめ 夕方雨がふりますから。」

(もっていかないと、ぬれてしまって大変です)

例2)「そんなにお酒さけを飲のまないほうがいいですよ。」

(たくさん飲のむと体からだに悪わるいです)

() 内ないのような意味いみがないアドバイスいみのときは「～といいです」を使つかいます。

例3)「おなががすいたら、学食がくしょくでサンドイッチを買かうといいですよ。」

「ダイエットには、ヨガをするいといいですよ。」

ぶんか せいかつ 文化と生活

がっしゆく

合宿

なが やす 長い休みのときに、ゼミや、部活ぶかつ、サークルの仲間なかまといっしょに、数日間生活し、勉強べんきょうしたり、
スポーツなどの練習れんしゅうをしたりすることを合宿がっしゆくといいます。普段、時間ふだんがなくてできない練習れんしゅうや勉強べんきょうを、
集しゅうちゅう中してやります。夜はみんなで食事しょくじをしたり、お酒さけを飲のんだりして楽したのみます。このユニットでは、
4年生ねんせいがスキーの合宿がっしゆくに行ったと言っているの、部活ぶかつやサークルの合宿のようです。



「ゼミ」(ユニット4) の合宿です。勉強しています。



夜です。お酒を飲んでいきます。

そつろん

卒論

ユニット4

せんばい

先輩

ユニット9

ユニット 38 ようきゅう 要求する (Asking someone to do something)

じゅうようひょうげん 重要表現

ホテルのパンフレットをおく送ってほしいんですが。

V形ほしいんですが。

みせ としょかん やくしょ しせつ てんいん かかりいん たの い かた
お店や、図書館、役所などの施設で、店員や係員に何かを頼むときの言い方です。

例1)【としょかん図書館で】やまだ山田：すみません：すみません。この本、貸してほしいんですが。
カウンターの人：はい。

例2)【みせお店で】たなか田中：すみません。このかばん、見せてほしいんですが。
てんいん店員：はい、こちらですね。どうぞ。

た その他の重要表現

おねがいします ユニット 31

もしもし ユニット 22

ぶんか せいかつ 文化と生活

しゃおんかい 謝恩会

そつぎょうしき あと卒業式の後に、学生が、先生にかんしゃ感謝をするためにひら開くパーティーです。学校でやったり、ホテルなどの
かいじょう か会場を借りることもあります。学部・学科やクラスですることが多いです。じょしがくせい きもの女子学生は着物やきれいな
ドレスをきて、だんしがくせい男子学生はスーツをきます。最後に先生にさいご はな てがみ花や手紙、プレゼントを渡し、わた かんしゃ きも感謝の気持ちを
つた伝えます。

ユニット 39 ^{きぼう} 希望を述べる

(Saying what you hope will happen)

^{じゅうようひょうげん} 重要表現

^{かいがい} 海外で ^{はたら} 働きたいと ^{おも} 思っているんです。

Vマス形^{たい}

^{じぶん} 自分の ^{きぼう} 希望をいうときや、^{あいて} 相手の ^{きぼう} 希望をきくときの ^い 言い方です。 ^{ほか} 他の人の ^{きぼう} 希望を言うことはできません。

例 1) ^{わたなべ} 渡辺：私は ^た てんぷらが ^{よしだ} 食べたいです。吉田さんは。

吉田：わたしも ^た てんぷらが ^{よしだ} 食べたいです。

例 2) × 吉田：田中さんは ^{すし} が ^{よしだ} 食べたいです。

「～たいですか」は、^{あいて} 相手の ^{きぼう} 希望をきく言い方です。

例 3) ^{のむら} 野村：夏休み、どこへ ^{たい} 行きたいですか。

^{すずき} 鈴木：ハワイに ^{たい} 行きたいです。

ただし、^{めうえ} 目上の人 ^{きぼう} の希望をきくことは、^{しつれい} 日本では失礼です。

例 4) × 学生：先生、この本、お ^{たい} 読みに ^{たい} なりたいですか。

× 学生：先生、夏休み、^{りょこう} 旅行 ^{たい} なりたいですか。

このような時は、下のようにききます。

例 5) 学生：先生、この本お ^{たい} 読みに ^{たい} なりますか。

学生：先生、夏休み、^{りょこう} 旅行 ^{たい} なさいますか。

また、人に何かを ^{すす} 勧めるときには ^{つか} 使いません。

例 6) × 山川：本田さん、これ、^{たい} 食べたいですか。

山川：本田さん、これ、^{たべ} 食べませんか。

本田：ありがとう。いただきます。

^た その他の重要表現

へえ ユニット 19

おまたせ

^{やくそく} 約束の ^{じかん} 時間に ^{すこ} 少しおくれたときや、^{あいて} 相手を ^{すこ} 少し ^ま 待たせたときに、^{かんたん} 簡単に ^い あやまる ^{かた} 言い方です。 ^{した} 親しい ^{とも} 友だちに言います。

^{めうえ} 目上の人には、「^ま すみません。お待たせいたしました。」などと言います。

^{ぶんか} ^{せいかつ} 文化と生活

^{しゅうしょく} 就職活動 ユニット 4

^{せんぱい}
先輩 ユニット 9

ユニット 40 人を紹介する (Introducing someone)

重要表現

先生、こちらが私の母です。

こちらは、～（さん）です。

人を紹介する言い方です。先に、目上の人に目下の人をしょうかいします。

例) 山川：先生、こちらは友だちの田中さんです。田中さん、こちらは私の指導教官の松田先生です。

田中：はじめまして。田中と申します。

松田先生：どうも、松田です。

その他の重要表現

おめでとうございます。

誕生日、結婚、就職など、相手に何かいいことがあったときに、言います。親しい人には「おめでとう」といいます。「おめでとう（ございます）」といわれたら、「ありがとう（ございます）」と答えます。

例) 鈴木：誕生日、おめでとう。

山田：ありがとう。

大変お世話になりました。

「これまでどうもありがとうございました」という意味です。何かが終わったときや、その後、その人と、もう会わない場合に言います。たとえば、卒業式、引越し、会社をやめるとき、留学生が帰国するときなどによくつかいます。

例) ヤン（留学生）：先生、私は来週、国へ帰ります。1年間、大変お世話になりました。
先生：　　：　　そうですか。ヤンさん、これからもがんばってください。

ぶんか せいかつ
文化と生活
そつぎょうしき
卒業式

日本では小学校、中学校、高校、大学などの卒業式はたいてい、3月の下旬にあります。大学の卒業式は、大学や、大学の近くのホールなどで行います。卒業式では、卒業生は学長から卒業証書もらいます。男子学生はスーツ、女子学生はスーツや、はかま（着物に似た服）を着ます。卒業式や入学式には家族も出席することもあります。



はかま姿の女子学生

しゃかいじん
社会人

がっこう そつぎょう はたら 学校を卒業して働いている人のことです。日本の義務教育は中学までなので、
こうこう はたら 高校へ行かないで働く人もいます。その場合、16歳で社会人になります。

にほんごかいわ
『TUFS日本語会話モジュール』
会話文全文

ユニット1 あいさつ 挨拶する

やまだ
山田 : あ、斉藤先生。おはようございます。

斉藤先生 : おはよう。

山田 : 先生、今日は朝から授業ですか。

さいとうせんせい
斉藤先生 : いいえ、午前中に会議があるんです。山田君は。

山田 : 私は2限目から授業です。

斉藤先生 : もう、十時半ですよ。

山田 : あっ、本当だ。急がないと。お先に失礼します。

ユニット2 かんしゃ : 感謝する

すずき
鈴木 : 先生、ここに印鑑をいただきたいのですが。

たなかせんせい
田中先生 : ああ、科目の変更ですね。分かりました。はい、どうぞ。

鈴木 : ありがとうございます。

それから、この本をお返しします。長い間ありがとうございました。

たなかせんせい
田中先生 : いえいえ。で、役に立ちましたか。

鈴木 : ええ、とてもおもしろくて、勉強になりました。

田中先生 : そう、それはよかった。

ユニット3 ちゅうい : 注意をひく

やまだ
山田 : あのう、すみません。すみません。

がくせいかじむ
学生課事務 : はい、何でしょう。

山田 ^{ざいがくしょうめいしょ} : 在学証明書をいただきたいのですが。

学生課事務 : 在学証明書は、^{よこ}横の^{きかい}機械を^{つか}使って^{くだ}下さい。

山田 ^わ : 分かりました。ありがとうございます。

あのう、たびたびすみません。

学生課事務 : はい、何でしょう。

山田 ^{うご} : 機械が動かないんです。

学生課事務 : ああ、もう5時を過ぎていますね。 ^{あした}明日、^{ねが}お願いします。

山田 : はい。

ユニット4 ^{じ こしょうかい} : 自己紹介する

^{たなかせんせい}田中先生 : 今日 ^{はじ}は初めての^{じゅぎょう}授業ですから、一人ずつ^{じ こしょうかい}自己紹介を^{ねが}お願いします。

じゃあ、^{たむら}田村さんから。

田村 : 初めまして。 ^{にほんごせんこう}日本語専攻4年の^{たむら}田村と^{もう}申します。

^{さいとうせんせい}斉藤先生のゼミで日本語のアクセントについて ^{そつろん}卒論を ^{おも}書こうと思っています。

これから一年間、よろしくお願いします。

田中先生 : こちらこそ、よろしく。 で、田村さん、卒論の^{じゅんび}準備はいかがですか。

田村 : はい、いちおう ^{はじ}始めています。

田中先生 : ^{しゅうしょくかつどう}就職活動のほうは。

田村 : はい、就職活動もしています。

田中先生 : それは、^{たいへん}大変ですね。がんばってください。

田村 : はい。

ユニット5 ^{あやま}：謝る

すずき ^{しつれい}
鈴木：失礼します。

たなかせんせい
田中先生：どうぞ。

鈴木：先生、レポートを^{ていしゅつ}提出しに来ました。

田中先生：えっ、レポートですか。 たしか^{し き}締め切りは先週の金曜日でしたよね。

鈴木 ^{おく}：遅れてすみません。 ^{か ぜ}風邪で^{ね こ}寝込んでしましまして・・・。

田中先生：そうですか、でも、そういう場合も^{ばあい}電話かメールであらかじめ^{れんらく}連絡してくださいね。

鈴木 ^わ：分かりました。これから気をつけます。

田中先生：で、風邪のほうは。

鈴木 ^よ：もう、すっかり良くなりました。

ユニット6 ^{ひと}：人にものをあげる

すずき ^{しつれい}
鈴木：失礼します。

たなかせんせい
田中先生：どうぞ。

鈴木：先生、これ、^{かるいざわ}軽井沢の^{みやげ}お土産なんです。 つまらないものですけど、どうぞ。

田中先生：へえ、つまらないものって、^{なに}何。

鈴木：りんごワインです。

田中先生：へえ、それはめずらしいね。 でも、^{ほんとう}本当にいただいていいの。

鈴木：ええ、どうぞ、どうぞ。

田中先生：じゃあ、^{えんりょ}遠慮なくいただきますね。

うーん、これは^{たの}しみだな。どうもありがとう。

鈴木 : いいえ。

ユニット7 : さよならを言う

たむら ^{たなかせんせい}
田村 : 田中先生、こんばんは。

田中先生 : ああ、田村さん、こんばんは。

田村 : 先生、今まで、^{かいぎ}会議ですか。

田中先生 : そうなんです。 でも、田村さんもずいぶん^{おそ}遅いですね。

田村 : ええ、^{としょかん}図書館で^{そつろん}卒論の^{しりょう}資料を^{さが}探していました。

田中先生 : そう、^{えら}偉いですね。 ^きじゃあ、^{かえ}気をつけて帰ってくださいね。

田村 : はい、では^{しつれい}失礼します。

田中先生 : さようなら。

ユニット8 : ^{きんがく}金額についてたずねる

やまだ
山田 : すみません。

せいきょう ^{てんいん}
生協の店員 : いらっしゃいませ。

山田 : 本を^{ちゅうもん}注文したいんですが。

生協の店員 : はい、^{なん}何の本でしょう。

山田 : 『^{にほんぶんぽうじてん}日本文法辞典』です。

生協の店員 : 『日本文法辞典』ですね。

山田 : いくらでしょうか

生協の店員 : ちょっと^まお待ちください。6,500 円です。

山田 : ^{ぜいこ}税込みですか。

生協の店員：いえ、消費税しょうひぜいを入れると、6,825 円になります。

山田：わ分かりました。ねがじゃあ、お願いします。

生協の店員：はい。でんわばんごうでは、こちらにお名前とお電話番号をお願いします。

山田：はい。

ユニット 9：経験けいけんについてたずねる

鈴木：渡辺先輩わたなべせんぱい、授業登録じゅぎょうとうろくのことで、ちょっと質問しつもんしてもいいですか。

渡辺：なにいいよ、何。

鈴木：英語専攻えいごせんこうの小林先生こばやしせんせいの授業とを取ったことがありますか。

渡辺：あるけど。

鈴木：私、英語にあまり自信じしんがないんですけど、大丈夫だいじょうぶでしょうか。

渡辺：そうだねえ、とても厳きびしい先生だからねえ。

ほか他の先生の授業をかんが考えたほうがいいかもしれないよ。

ユニット 10：予定よていを述べる

山田：あつ暑いですね。はや早く夏休みなつやすが来るといいな。

吉田：よしだそうね、山田君、この夏なつの予定よていは。

山田：ともだち友達とヨーロッパりょうこうを旅行おもしようと思っています。

吉田：いいわねえ。

山田：せんぱい先輩の予定は。

吉田：私は少しバイトをしようと思っているの。

山田：なん何のバイトですか。

吉田：^{つうやく} 通訳^{しごと}の仕事。

山田：すごいなあ。

ユニット 1 1 ^{ていど}：程度についてたずねる

渡辺：^{わたなべ} 鈴木^{すずき}さん、何^{なに}を見ているの。

鈴木：^{りょこう} 旅行のパンフレットです。

^{なつやす} 夏休み^{おも}にどこかへ旅行したいと思って。

そういえば、先輩^{きょうねん}はたしか去年、タイへ行かれましたよね。

渡辺：ああ、行ったけど。

鈴木：お金どのくらいかかりましたか。

渡辺：けっこう安かったよ。^{ぜんぶ} 全部^{まん}で 10 万^{まん} ぐらいかな。

鈴木：^{なんにちかん} 何日間行っていたんですか。

渡辺：かなり長かったよ。^{さんしゅうかん} 3 週間^{さんしゅうかん} ぐらい。

鈴木：3 週間で 10 万ですか…。じゃあ、^{わたし} 私^{わたし} もタイにしようかなあ。

ユニット 1 2 ^{じかん}：時間についてたずねる

^{すずき} 鈴木^{すずき}：すみません。

^{としょかんいん} 図書館員^{としょかんいん}：はい。

鈴木：^{としょかん} 図書館^{なつやす} は夏休み^{ちゅう} 中^あ も開いていますか。

図書館員：ええ、開いていますよ。

鈴木：^{なんじ} 何時^{なんじ} から開いていますか。

図書館員：9 時からです。

鈴木 ^{じしゅうしつ} : 自習室は何時まで使えますか。

図書館員 : 5時まで使えます。

鈴木 ^{どにち} : 土日也使えますか。

図書館員 : 夏休み中は、土日はお休み^{やす}なんです。

鈴木 : ありがとうございます。

ユニット13 ^{すうじ} : 数字についてたずねる

としかんいん
図書館員 : はい、どうぞ。

よしだ ^{うかが} : ちょっと伺^{うかが}いたいのですが。

図書館員 ^{なん} : 何^{なん}でしょう。

吉田 ^{としょかん はじ いちど なんさつ か} : この図書館は初めてなのですが、本は一度に何冊まで借りられますか。

図書館員 ^{じゅうさつ} : 10冊まで借りられます。

吉田 ^{だいがくいんせい おな} : 大学院生も同じですか。

図書館員 : いえ、大学院生は、^{いっかげつ にじゅうさつ}一ヶ月に20冊まで借りられます。

吉田 : どれくらい借りられますか。

図書館員 ^{にしゅうかん} : 2週間です。

吉田さん ^わ : 分かりました。じゃ、これ、^{ねが}お願いします。

図書館員 : はい。

ユニット14 ^{しゅだん} : 手段についてたずねる

たなかせんせい ^{し き こんげつはつか} : レポートの締め切りは今月20日ですよ。いいですね。

すずき ^{きまつ おく} : 先生、期末レポートはメールでお送りしてもいいですか。

田中先生：メールねえ。いや、やっぱり、メールは困るなあ。^{こま}

いちいちプリントアウトしなければいけないからね。

^{ゆうびん}
郵便で20日までに送ってください。

鈴木：わかりました。では、郵便で^{じたく}ご自宅にお送りします。

田中先生：そうしてください。

鈴木：はい。

ユニット15：能力^{のうりょく}についてたずねる

^{さいとうせんせい} 斉藤先生：^{わたなべ} 渡辺さんは、アメリカに^{りゅうがく}留学していましたね。

渡辺：^{がくぶ} ええ、学部の時、半年間ボストンに住^すんでいました。

斉藤先生：じゃあ、^{えいご}英語は話せますか。

渡辺：^{すこ} ええ、少しなら。

斉藤先生：^{じつ} 実は来週の水曜日、アメリカから^{きやくさま}お客様が来^くるんですが、^{くうこう} 空港まで迎^{むか}えに行^いってほしいんです。

渡辺：^い ええ、いいですよ。

斉藤先生：^{あさ} 朝の十時^{じゅうじ}までに行けますか。

渡辺：^{うんてん} 大丈夫です。車が運^{うん}転できますから。

ユニット16：場所^{ばしょ}についてたずねる

^{やまだ} 山田：^{じゅぎょうりょう} すみません、授^{はら}業料を払^{はら}いたいのですが。

^{がくせい} 学生課事務：^{かいけい} 授業料^かでしたら、会^{ねが}計課で願^{ねが}いします。

山田：^い 会^{ねが}計課はど^いこでし^{ねが}ょうか。

学生課事務：^{たてもの} この建^{さん}物の3階^{いんさつ}にあります。印^{いん}刷^{さつ}センターのとなりです。

山田：^い 3階へはど^いう行^いけばいいですか。

学生課事務：あそこにエレベーターがあります。

山田：わかりました。ありがとうございます。

ユニット 17 とくちょう：特徴についてたずねる

やまだ せんぱい おざわ せんせい こくさい ほう
山田：先輩、小沢先生の「国際法」はどうですか。

たむら じゅぎょう おも
田村：小沢先生の授業はどれもいいと思うよ。

山田：じゃあ、むらかみ せんせい けいざい し
山田：じゃあ、村上先生の「経済史」は。

たいてん
田村：あれは大変よ。

ともだち なに
山田：友達もよく言うんですが、何が大変なんですか。

しゅっせき きび しゅくだい せいせき から
田村：出席が厳しくて、宿題が多くて、それに成績は辛くて。

山田：じゃあ、どうしようかなあ。

やく た おも
田村：でも、かなり役に立つと思うけど・・・。

ユニット 18 いけん の：意見を述べる

さいとう せんせい あいだ へんきやく やまだ くん
斉藤先生：では、この間のレポートを返却します。山田君。

山田：はい。

おも
斉藤先生：なかなかよく書けていると思いました。

けつろん
山田：あの、結論はこれでいいでしょうか。

じぶん いけん
斉藤先生：そうですね、もう少し自分の意見を書いたほうがいいと思います。

山田：そうですか。

かんじ まちが き
斉藤先生：それから、漢字の間違いに気をつけてくださいね。

ほんとう こんど き
山田：あ、本当だ。今度から気をつけます。

ユニット 19 ^す好きなものについて^の述べる

のむら ^{すずき} ^{くろさわ} えいが
野村：鈴木さん、黒澤の映画って好き。

鈴木：ええ、好きです。

野村：どれが^{いちばん}一番好き。

鈴木：そうですねえ、「^{あか}赤ひげ」とか「^{ゆめ}夢」が大好きです。

野村：へえ、詳しいんだねえ。「^ら羅^{しょうもん}生門」はどう。

鈴木：「羅生門」はちょっと…。あまり好きじゃないです。

野村：^{らいしゅう}来週、^{くろさわ}黒澤の映画祭があるんだけど、^{いっしょ}一緒に行く。

鈴木：えっ、いいんですか。うれしい。

ユニット 20 ^す好きな行動について^の述べる

のむら ^{すずき} ^{りょうり}
野村：鈴木さんは、よく料理するの？

鈴木：ええ、食べるのが好きなので。

野村：^{とくい}得意な料理は何^{なに}。

鈴木：スパゲッティとかパエリアとか。

野村：へえ、鈴木さんって、グルメなんだ。

じゃあ、^{しょくじ}食事は毎日、^{じぶん}自分で？

鈴木：どうも^{かた}片付けるのが^{にがて}苦手なので、毎日^{つく}は作りません。

野村：たしかに。^{あとかたづ}食事の後片付けて、^{めんどう}面倒だよね。

ユニット 21 ^{じゅんじょ}順序について^の述べる

やまだ ^{かくだい}
山田：すみません、^{かくだい}拡大コピーをしたいのですが。

職員：じゃあ、まず、このボタンを押してください。

山田：はい。

職員：次に、倍率を選んで。

山田：はい。

職員：最後にこのボタンで用紙を選んで、スタートボタンを押します。

山田：わかりました。

職員：ところで、コピーカードは持っていますか。

山田：あっ、先生から預かるのを忘れた。

ユニット22：状況についてたずねる

渡辺：もしもし。

田村：もしもし、田村ですけど。

渡辺：ああ、田村さん。

田村：先輩、最近学校でお会いしませんが、どうかしましたか。

渡辺：いや、ちょっと足をけがしてしまって。

田村：えっ、そうだったんですか。大丈夫ですか。

渡辺：ええ、もう大丈夫です。

田村：それで、論文のほうはどうですか。

渡辺：何とかがんばっていますよ。

田村：あまり、無理はなさらないでくださいね。

渡辺：はい。どうもありがとう。

田村：どうかお大事に。

渡辺：じゃあ、また。

ユニット 23 ^{じょうけん}：条件をつける

やまだ あした たいかい
山田：明日のボート大会のことですけど。

よしだ なに
吉田：何か。

山田：もし、雨^ふが降^{ちゆう}ったら、大会は 中 止^しですか。

吉田：いいえ。 小^こ雨^{さめ}程度^{ていど}なら、中止^しにはならないと思いますが。

山田：じゃあ、大^{おお}雨^{あめ}の場合は、授^ば業^{あい}がありますか。

吉田：いいえ。 授^{じゆ}業^{ぎよう}はないと思います。

山田：ああ、明日、雨^{あめ}だといいなあ。

吉田：どうして。

山田：明日雨^{あめ}だったら、友^{とも}達^{だち}と映^{えい}画^がを見^みにいく約^{やく}束^{そく}をしているんです。

吉田：なるほど。

ユニット 24 ^{くら}：比べる

やまだ らいしゅう の かい しんじゆく きちじょう じ いけぶくろ なか いちばん
山田：来^{らい}週^{しゅう}の飲^{かい}み会^{かい}、新^{しん}宿^{じゆく}と、吉^{きち}祥^{じょう}寺^じと、池^い袋^{ぶくろ}の中^{なか}で、どこが一番^{いちばん}いいでしょうか。

よしだ いけぶくろ とお
吉田：池^い袋^{ぶくろ}は遠^といから、やめませんか。

山田：そうですね。じゃあ、新^{しん}宿^{じゆく}と吉^{きち}祥^{じょう}寺^じと、どちら^{どちら}がいいでしょうか。

吉田：吉^{きち}祥^{じょう}寺^じより新^{しん}宿^{じゆく}のほうが安^{やす}い店^{みせ}が多い^{おおい}ですから、新^{しん}宿^{じゆく}にしませんか。

山田：たしかにそうですね。じゃ、新^{しん}宿^{じゆく}にしましょう。

ユニット 25 ^{ていあん}：提案する

たなかせんせい たむら
田中先生^{たなかせんせい}：田村^{たむら}さん。

田村^{たむら}：はい。

田中先生：就職活動は進んでいますか。

田村：それが、なかなか思い通りに進まなくて。

田中先生：そう。それで、どのような仕事を考えているんですか。

田村：日本語を教える仕事です。

田中先生：そう。それじゃ、外国で教えるというのはどうですか。

ちょうど、韓国の大学で日本語教師を募集しているんですよ。

田村：え、そうなんですか。

田中先生：興味があれば、推薦書を書いてあげますよ。

田村：あー、うれしい。じゃあ、これから真剣に考えてみます。

ユニット26：理由を述べる

斉藤先生：はい、では今日の授業はここまで。

野村：先生。

来週の授業、休ませていただきたいのですが。

斉藤先生：なぜですか。

野村：じつは、就職の最終面接があるんです。

斉藤先生：そうですか。じゃ、授業の後の飲み会にも来られませんか。

野村：はい、会社が遠くにあるので、無理だと思います。

斉藤先生：そうですか。じゃ、面接、がんばってくださいね。

野村：がんばります。

ユニット27：依頼する

よしだ
吉田 : 先生、お 忙 しいところを申し訳ありません。

じつ
実は来年、アメリカの大学に 留 学 しようと思っているのですが。

たなかせんせい
田中先生：そうですか。それは、いいですね。

吉田 : それで、先生に推 薦 書を書いていただきたいのですが、よろしいでしょうか。

田中先生：いいですよ。で、締め切りはいつまでですか。

吉田 : それが、かなり急いでいるんです。

らいしゅう
来 週 の金曜日までにお 願 いできないでしょうか。

田中先生：それなら、大 丈 夫ですよ。

吉田 : ありがとうございます。これで、ほっとしました。

ユニット 2 8 : 例をあげる

つうこうにん がくえんさい
通行人：学 園 祭があるんですか。

のむら
野村 : はい。今月の 18 日からです。

通行人：どんな 催 し物があるんですか。

野村 : ここは外語大ですから、いろいろな国の音 楽を演 奏したり、お芝居やダンスをやったり、

りょうりてん だ
料理店を出したりします。

通行人：へえ。で、どんな料理が食べられるんですか。

野村 : そう、タイや韓 国やイタリヤや、いろいろな国の食 べ物があります。

通行人：そうですか。それは楽しそうですね。じゃ、子どもを連れて来ます。

野村 : ぜひいらしてください。お 待 ちしています。

ユニット 29 ^{だきょう}：妥協する

がくしょく てんいん ちゅうもん
学食の店員：いらっしゃいませ。ご注文は。

やまだ てん ねが
山田：天ぷらうどん、お願いします。

学食の店員：ごめんなさい。天ぷらがもう終わってしまったんですよ。

山田 ほか なに
：ああ、そうですか…。うどんは他に何がありますか。

学食の店員：たぬきかきつねならありますけど。

山田：たぬきかきつねね。じゃあ、きつねうどんでもいいです。

学食の店員：はい、きつねですね。しょうしょう ま
少々お待ちください。

ユニット 30 ^{きょか もと}：許可を求める

すずき せんぱい でんしじしょ
鈴木：先輩、この電子辞書、いいですねえ。

のむら さいきん
野村：そうだろ。最近、買ったんだ。

つぎ こうどく じゅぎょう か
鈴木：次の講読の授業でお借りしてもいいですか。

野村：うーん…。まあ、いいよ。

かえ ひるやす
鈴木：返すのは、お昼休みでもいいですか。

野村：いいけど。ぼく さんげんめ つか かえ
僕、3限目に使うから、それまでには返してくれよ。

鈴木：分かりました。あのう、よげんめ えいさく
4限目の英作でもお借りしたいんですが。

野村：ええっ。

ユニット 31：しなければならいと言う

たなかせんせい みな らいしゅう ねが
田中先生：皆さん、来週のシンポジウム、よろしくお願いします。

たむら すずき
田村・鈴木：はい。

田村 : 先生、そのシンポジウムは 必^{かなら}ず出なければいけませんか。

田中先生 : ええ、これでレポートを書いてもらいますから。

田村 : あのう、その日に会社の面接^{めんせつ}があるんですが…。

田中先生 : それなら仕方^{しかた}がありませんね。

鈴木 : 先生、レポートは来週^{らいしゅうちゅう}中に提出^{ていしゅつ}しなければなりませんか。

田中先生 : ええ、もちろんですよ。

ユニット 3 2 : 禁止^{きんし}する

大学職員^{だいがくしょくいん} : あ、ちょっと、ちょっと。

鈴木^{すずき} : え、何^{なん}ですか。

大学職員 : そこに空き缶^{あかんす}を捨ててはいけませんよ。空き缶はこっちに捨ててください。

鈴木 : 分^わかりました。

大学職員 : ああつ、それはそっちに捨ててください。

鈴木 : あ、申しわけありません^{もう}。

ユニット 3 3 : 指示^{しじ}する

大学職員^{だいがくしょくいん} : ちょっとすみません。

田村^{たむら} : 何^{なん}ですか。

大学職員 : ここは自転車置き場^{じてんしゃおば}じゃないんですよ。

田村 : そうですか。じゃ、どこにとめればいいでしょうか。

大学職員 : 図書館^{としょかん}のとなりに自転車置き場がありますから、そこにとめてください。

田村 : わかりました。

大学職員 : これからは 必^{かなら}ずそこにとめてくださいね。

田村　　：はい。

ユニット34　：しないでくれと言う

た　なかせんせい　よしだ　　ねが
田中先生：吉田さん、ちょっとお願いがあるんですけど。

吉田　　：はい、^{なん}何でしょうか。

田中先生：ゼミのホームページを^{つく}作りたいんですが、^{てつだ}手伝ってもらえますか。

吉田　　：はい、わかりました。

田中先生：吉田さんの^{けんきゅう}研究^のテーマについても載せたいんですが、いいですか。

吉田　　：はい、かまいません。

田中先生：あと、^{かおじゃしん}顔写真^{おも}も載せようと思うんですが。

吉田　　：すみませんが、顔写真はちょっと載せないでいただけないでしょうか。

田中先生：あ、そうですか。わかりました。

ユニット35　：しなくてもいいと言う

よしだ　やまだくん　きょう　れんしゅう
吉田：山田君、今日の^{れんしゅう}練習、出るでしょう。

山田：あのう、今日、練習に出なくてもいいですか。

吉田：どうして。^{ぐあい}具合^{わる}でも悪いの。

山田：いえ、^{あした}明日、^{しけん}試験が四つもあるんです。

吉田：あ、そう。じゃ、出なくてもいいですよ。試験、^{がんば}頑張^{って}ね。

山田：はい、ありがとうございます。

ユニット36　：^{しょうたい}招待する

のむら　すずき
野村：鈴木さん、こんにちば。

鈴木：あ、^{のむらせんばい}野村先輩。

野村：^{なに}何を^にしているの。

鈴木：^{がくえんさい} 学園祭の^{じゅんび} 準備です。

野村：ああ、鈴木さんはダンスサークルだったんだ。

鈴木：そうなんです。

土曜日にステージがあるんですが、よかったら、先輩もぜひ見にいってほしいませんか。

野村：分かった。じゃあ、^{ともだち} 友達といっしょに見に行くよ。

鈴木：よろしく^{ねが} お願いします。

ユニット 37 ^{じょげん} : 助言する

やまだ ^{せんぱい} 先輩、^{ぐあい} どうしました。^{わる} 具合が悪そうですけど。

たむら ^{がっしゆく} うん、スキーの合宿で^{かぜ} 風邪をひいてしまったみたい。

ゆうべから ^{きゅう} 急に^{ねつ} 熱が出てね。

山田：それなら、^{はや} 早く^{びょういん} 病院に行ったほうがいいですよ。

インフルエンザかもしれませんから。

田村：ありがとう。でも、もうすぐ^{そつろん} 卒論の^し 締め切り^き なの。

山田：でも、^{むり} 無理はぜったいしないほうがいいです。

田村：うん、そうね。ありがとう。

ユニット 38 ^{ようきゅう} : 要求する

たむら ^{しゃおんかい} 田村、^{かいじょう} 謝恩会の^{よやく} 会場を予約したいんですけど。

3月25日の6時からです。

^{めい} 30名で、^{ひとりいちまんえん} 一人一万円^{ねが} ぐらいでお願いできますか。

はい、^{もう} 田村と申します。

それから、ホテルのパンフレットを^{おく} 送ってほしいんですけど。

はい、住 所 は、東京 都 府 中 市 朝 日 町 3 の 1 1 の 1 です。

はい、では、よろしくお 願 い します。

ユニット 3 9 き ば う の ：希望を述べる

鈴木 せんばい そつぎょう しゅうしょく き
鈴木：先輩、もうすぐ卒業ですね。就職は、もう決まりましたか。

のむら しょうしゃ
野村：ああ、商社に決まったんだ。

鈴木：おめでとうございます。

野村：ありがとう。鈴木さんは、将 来、どんな仕事をしたいと思っているの。

鈴木 かいがい はたら
鈴木：海外で働きたいと思っていますんです。

野村：へえ、それはすごいね。どこに行きたいの。

鈴木 えいご べんきょう
鈴木：ビジネス英語を勉強しているので、やっぱりアメリカに行きたいですね。

野村：それはいいね。

たむら ま
田村：お待たせ。

ユニット 4 0 ひと しょうかい ：人を紹介する

のむら ははおや
野村の母親：ありがとうございました。

野村 さいとうせんせい
野村 ：あ、斉藤先生。

斉藤先生 そつぎょう
斉藤先生 ：野村君、卒業おめでとう。

野村 はは
野村 ：ありがとうございます。先生、こちらが私の母です。

野村の母親 こうじ たいへん せわ
野村の母親：浩二の母でございます。浩二が大変お世話になりました。

斉藤先生 りっぱ しゃかいじん
斉藤先生 ：いいえ、野村君、これから立派な社会人になってくださいね。

野村 よねんかん
野村 ：はい、先生、4年間、どうもありがとうございました。

